

広報

YAME

# やめ

【今月の主な内容】

西日本No.1 菊の産地「八女」	2～3
あかりとちゃっぼんぼん	4～5
南北朝歴史シンポジウム	6
合瀬耳納トンネル念願の工事始まる	7
私たちが地域おこし協力隊です!	8

## 菊薫る9月

西日本一の生産量を誇る「八女電照菊」。8月、白菊「優花」がお盆用に全国に向けて出荷されました。父の跡を継ぎ菊を栽培する大月祥行さんは、「菊の花が多く皆さんの心を癒やしてくれればいいですね」と話していました。(関連記事は2～3ページ)



ふるさとへの感謝と誇りと愛着。そして、未来へ。

八女市は市制施行60周年・合併5周年を迎えました。

2014(平成26年)

No.1051

9



西日本  
No.1

# 菊の産地「八女」

八女電照菊は昭和20年代に栽培が始まりました。関係者のためまぬ努力により、年間30億円以上（市場価格）を売り上げる、西日本一（愛知県に次ぐ全国2位）の生産量を誇ります。近年は輪菊（八女電照菊）のほかにも小菊やスプレーマム、ピンポンマムなども栽培されるようになり、様々な用途に活用されています。

## 日本を代表する花・菊の歴史

菊は奈良時代に中国から日本へ伝わったと言われています。その美しさから「高貴な花」として貴族に愛され、江戸時代には日本中で菊づくりが広まりました。皇室の家紋にも使われており、菊は桜と並ぶ、日本を代表する花として親しまれています。

## 八女電照菊の歴史

八女の電照菊は、昭和25年に初代組合長上村茂氏ら（忠見）によって栽培されました。電照菊は、日照時間が短くなると開花するという菊の性質を利用して、夜になっても電照を続け開花を遅らせる栽培方法です。晩秋には、電照菊のハウスは不夜城と呼ばれるほど幻想的な風景となり、八女の風物詩の一つとなっています。

栽培当初は温度管理や消灯日の設定がわからなかったため、手探りで栽培でした。昭和29年には栽培法もわかり初めて、電照技術も確立され生産者が増加しました。昭和31年には生産者組合を結成し、昭和33年には北九州市場へ共同輸送を行いました。昭和36年には花卉生産者による

日本で最初のトラック直送による共販出荷を関西市場へ、昭和39年には関東市場へ出荷しました。昭和46年には差し穂を冷蔵する技術を学び、今では夏菊・秋菊の出荷を組み合わせる周年栽培が行われるようになり、年間を通して美しい菊の花が栽培されるようになりました。

現在はフラワーセンター八女から関東・関西を中心に全国の花市場に向けて、年間約5500万本の菊が出荷され、30億円以上を売り上げています。

## 目指せ！ビクトリーブーケ

最近国内の産地だけではなく、海外からも菊が輸入されており、菊栽培を取り巻く状況は厳しくなっています。福岡県では、他の産地に負けないように多くのオリジナル輪菊が作られています。平成21年秋から本格的出荷が始まった『雪姫』は、純白・大輪のふんわりとした華やかな菊で、部会では結婚式に『雪姫』を使ったブライダルブーケを提案するなど普及に努めています。2020年の東京オリンピックには「メダリストに贈られるビクトリーブーケをぜひ菊の花で」と、生産者の夢は膨らみます。

## 純白・大輪の「雪姫」



「雪姫」は、福岡県農業総合試験場が育成し、平成20年に品種登録された白輪菊です。従来の品種と比べ、透明感のある純白でふくらとした大輪の花を咲かせます。また水揚げが良く、花持ちが良いことや、10月から翌年6月までの長期間に渡って安定して出荷できることが特長です。

幸せを  
祝う花  
ブライダル  
ブーケ

菊の花言葉は「私を信じてください」「真の愛」——部会では結婚式に雪姫を使ったブーケを提案するなど普及に努めています。雪のように純白

でボリュームのある「雪姫」をブーケとしてアレンジ。組合員の結婚披露宴で使われた菊のブーケに、会場からは驚きの声が上がったそうです。



# 重陽の節句を祝おう

9月9日の重陽の節句にちなみ電照菊部会から、菊の花束とアレンジメントフラワーが市長に贈られました。電照菊部会は、スプレーマム・ピンポンマムを栽培する「プリンセスマム部会」とともに9月9日(火)、福岡市で菊の花のキャンペーンを実施します。

## 本来は長寿を祝う花

重陽の節句のキャンペーンに8月5日(火)、八女電照菊部会の末石敏部会長たちは市長を訪問しました。

「菊は仏花のイメージが強いのですが、本来は長寿を祝う



花。菊の節句である重陽の節句を多くの皆さんに知っていたくとともに、敬老の日には長寿を祝い菊の花をプレゼントしていただきたい」と末石部会長。菊を手渡された三田村市長は「生産者の皆さんのご努力に感謝します。菊の花は気品があり、アレンジしただけで華やかになります。もっと多くの皆さんに重陽の節句のことを知っていただきたいです。八女市は県内一の花の産地で、菊をはじめ多種多様な花が生産されています。『花のまち八女』をもっとアピールしていかなければなりません」と話しました。

## 重陽の節句とは…



9月9日は五節句の一つ「重陽の節句」です。菊を用いて不老長寿を願うことから、「菊の節句」といいます。古来より奇数は縁起の良い陽数とされ、奇数が連なる日をお祝いしたのが五節句の始まりです。中でも陽の最も大きい数である9が重なる9月9日を「重陽の節句」と定め、不老長寿や繁栄を願う行事をしてきました。お祝いとともに菊の薫りを移した菊酒を飲み交わしたり、前夜に菊に綿をおいて霧を染みこませ、身体をぬぐうなどして厄払いもしていました。

## 花を長く楽しもう

### 菊の水揚げの方法は？

下の方の葉を取り除き、ある程度茎を出してから水揚げをします。水中で茎を斜めに切る「水切り」が一般的ですが、菊の花には「水折り」がより適しています。水中で茎を持ち、根元から2～5センチのところをポキッと折る方法で、折り口がギザギザになって水を吸う部分が広がり、水を吸い上げやすくなります。そのまましばらく置いてから花器のサイズに合わせて茎を折り、水につかる部分の葉は取り除いて生けてください。

### 菊を長く楽しむには？

直射日光と高温の場所を避け、冷暖房の風が当たらないところに置いてください。より長く楽しむには、水を清潔に保つことがポイント。夏場は毎日、冬場でも1日置きぐらいに水を替え、花器の内側も洗います。同時に茎を切るか折るかして新しい吸い口を出し、茎のぬめりも洗い流すようにしましょう。

(福岡県農林水産物ブランド化推進協議会のHPより)



「国家の花、皇室の花、長寿の花、菊を自宅に飾ってください」  
JAふくおか八女電照菊部会 末石敏さん(忠見)

花とされています。

JAふくおか八女電照菊部会は現在149軒が加盟しています。最盛期には300軒近い部会員がいたのですが、現在は半分ほどに減少しています。輸入菊の増加や燃料の高騰など、厳しい現状もあります。産地としての生き残りをかけ福岡県でもオリジナル菊を開発するなど、生産者とともに頑張っていたいただいています。菊は仏花のイメージが強いのか、一般家庭にはあまり飾っていただけないようです。しかし古来から高貴な花として愛でられ、国家の花・皇室の花とされています。菊は心の栄養とも言われています。皆さんの心を癒やす菊の花を、これからも丹精込めて育てていきたいと思えます。

9月20日(土)  
〜23日(祝)

平成26年度 八女の祭り

# あかりと はんなり はんなり

伝統工芸と芸能の祭典

〔会場〕八女伝統  
工芸館周辺・本  
町筋周辺・福島  
八幡宮

260年以上の歴史を持つ国指定重要無形民俗文化財の「八女福島の燈籠人形」。この燈籠人形の「燈り」と、国指定伝統的工芸品の八女提灯の「灯り」。また八女は電照菊の発祥の地として全国的に有名なことから、これらの「あかり」をテーマに八女の伝統文化・産業をアピールし、「八女福島の燈籠人形」を伝承していきます。  
※イベントの開始時間は祭り直前の新聞折込チラシでお知らせします。

▽問い合わせ〓八女の祭り実行委員会事務局・八女市観光振興課 (023・1192)

## 提灯まつり

●9月20日(土)・21日(日)

●八女伝統工芸館横藤棚など

《内容》八女提灯と八女手すき和紙、そして灯りを用いたまつりです。子どもたちが絵や文字を自由に描いた提灯を八女伝統工芸館横の藤棚に飾り、夜には灯をともします。

《主催》八女商工会議所青年部

## 地場産まつり

●9月20日(土)・21日(日)10時30分〜

●八女伝統工芸館とその周辺

《内容》八女の伝統工芸品や農産物の販売、食事の提供などを行います。また、大人気の「列軍戦隊トッキュウジャー」がやってきます。八女福島仏壇の製作実演、手すき和紙教室、生花展などもあります。20日(土)には「八女地区消防フェスタ2014」も伝統工芸館西側駐車場で開催します。

《事務局》J A 八女地区センター

## あかり絵パレード

●9月20日(土) 18時30分

●矢原町 ↓ 八女伝統工芸館

《内容》和紙に参加者が思い思いの絵を描いて作った「あかり絵」が、ほのかに周りを照らしながら、白壁の町並みをパレードします。

和紙と提灯の技術を生かして作る「あかり絵」は、夜を美しく彩り、人々を感動の世界へと誘います。

《主催》(二社) 八女青年会議所

## 町屋まつり

●9月21日(日)〜23日(祝)

●八女福島の町並み

白壁の町並みをゆっくり歩きましょう。車中からは気づかない、いろんな発見がきっとあるはずですよ。

《内容》大茶会、伝統工芸職人実演、人力車による町並み散策、和太鼓の路上パフォーマンス、町並みライトアップ、八女福島の燈籠人形今昔物語展、パザーなど。

《主催》町屋まつり実行委員会

日本いけばな芸術協会 名誉教授  
大和花道 平島静容 (一子)

## 創作いけばな展

- 期間=9月21日(日)~ 23日(祝)
- 時間=10時~ 21時 ※入場無料
- 会場=横町町家交流館
- 問い合わせ=平島さん (☎23・0679)



## 「八女福島」の燈籠人形 写真展

大石重則さんが昭和43年から47年にかけて制作された作品(燈籠人形写真パネル)を展示します。歴史の流れと今も変わらず継承されている伝統芸能の重みを感じてみてください。

- 期間=9月11日(木)~ 24日(水)
- 時間=9時~ 17時
- 会場=八女民俗資料館 ※期間中休館日なし
- 入場料=無料
- 問い合わせ=文化課文化振興係 (☎23・1982)



昨年公演の様子

【今年の話題】

# 吉野山狐忠信初音之鼓

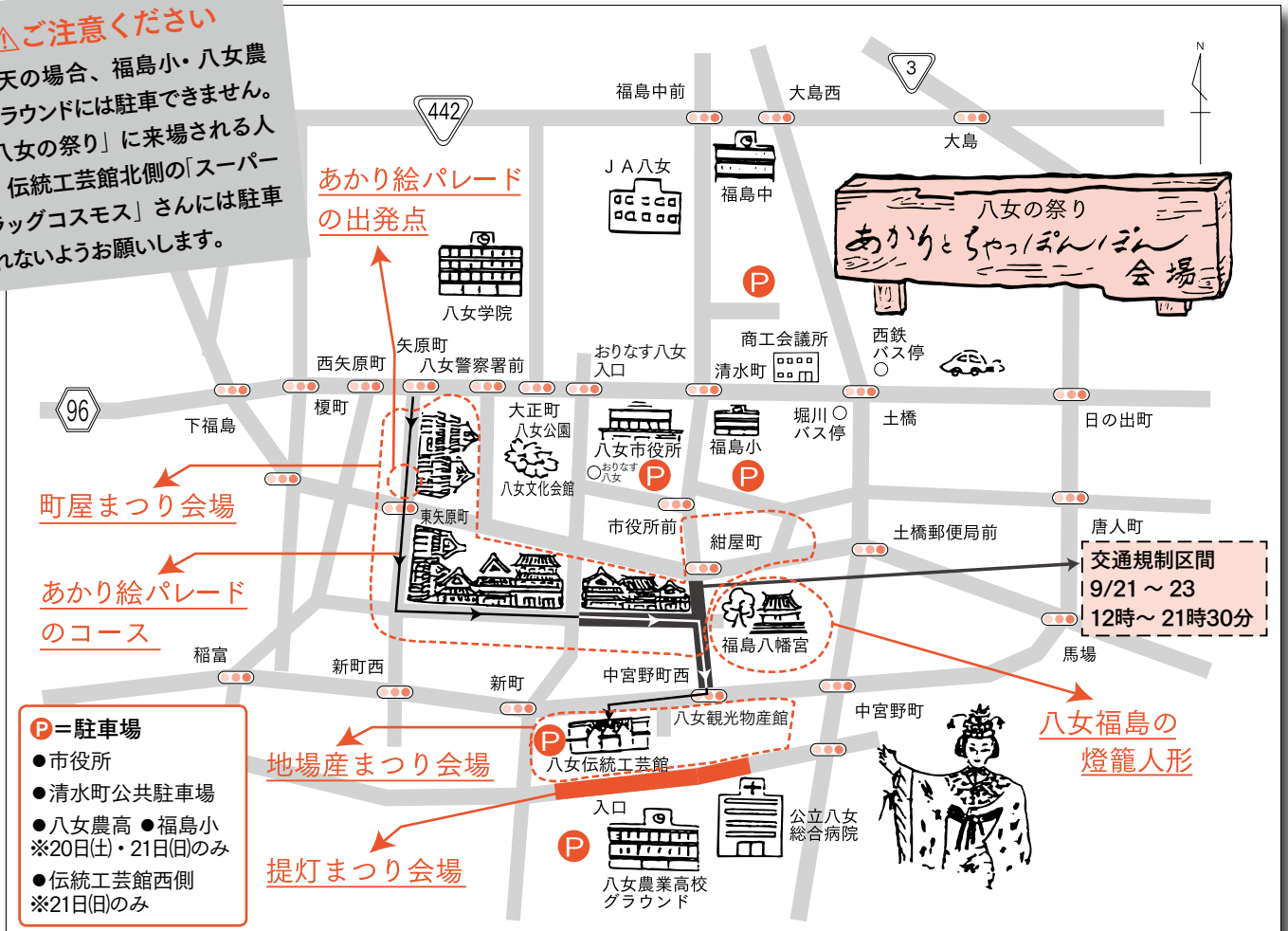
# 国指定重要無形民俗文化財 八女福島の燈籠人形

よしのやまきつねただのぶはつねのつづみ

- 会場=福島八幡宮境内
  - 公演時間=
    - ▽ 9月20日(土) 20時~ ※口開け公演
    - ▽ 9月21日(日)・22日(月)・23日(祝) ① 13時30分~ ② 15時~ ③ 16時30分~ ④ 19時~ ⑤ 20時30分~
  - ※ 1日5回公演、1回の公演時間は約30分
  - 主催=八女福島の燈籠人形保存会
  - 問い合わせ=文化課文化振興係 (☎23・1982)
- ものがたりのあらすじ
- 浄瑠璃「義経千本桜」からとった佐藤四郎兵衛忠信と静御前の物語。静御前とともに、忠信が源義経を慕って大和国吉野山へ行く途中の道行きと風景を舞台に展開する。

### △ご注意ください

- ▶ 雨天の場合、福島小・八女農高グラウンドには駐車できません。
- ▶ 「八女の祭り」に来場される人は、伝統工芸館北側の「スーパードラッグコスモス」さんには駐車されないようお願いします。



八女市・吉野町友好交流記念事業（八女市制施行60周年・合併5周年記念事業）

# 南北朝歴史シンポジウム

●日時 9月23日(祝)13時30分〜16時30分(13時開場)

●場所 〓おりなす八女はちひめホール(小ホール)

●入場無料、事前申込不要

●八女市・吉野町友好交流都市締結調印式

●九州南朝の歌(金鳥の御旗)披露

(作曲、唄:八女市観光大使岩崎記代子/作詞:太郎良盛幸)

●南北朝歴史シンポジウム【第1部】基調講演

「征西將軍宮と九州の南北朝」福岡大学人文学部歴史学科教授 森茂暁さん

【第2部】パネルディスカッション

▽テーマ「奥八女に眠る南北朝時代と地域の振興」

▽コーディネーター

・福岡県地方史研究連絡協議会副会長 佐々木四十臣さん

▽パネリスト

・三田村統之八女市長

・北岡篤吉野町長

・五條家第25代当主 五條元

滋さん

・五條家宝物顕彰会長 月足

靖彦さん

・矢部公民館長 山口久幸さん

【第3部】ミニ音楽劇

「藤の記憶〜良成親王吉野を恋ふる〜」劇団大藤

時は南北朝時代。建武の中興を

遂げた後醍醐天皇が朝廷を置き、

南朝の拠点として選んだ奈良「吉

野」。九州制圧の命を受け、北部九

州で北朝と壮絶な戦いを繰り広げら

れた後醍醐天皇の皇子・懐良親王

ゆかりの地や後村上天皇の皇子・

良成親王の御陵墓のほか五条家文

書などの貴重な史料が残る「八女」。

歴史的に深いつながりのある八女市

と吉野町は、歴史文化交流を推進

し、両市町のさらなる発展とこの大

切な歴史的遺産を多くの人たちに

伝え、継承していくため「友好交流

都市」を締結することとしました。

「南北朝歴史シンポジウム」は、

両市町の友好交流の記念事業とし

て開催します。朝廷が南朝と北朝

に分かれ、正統を争った動乱の時

代に思いをはせ、八女の歴史に触

れてみませんか。



## 奈良県 吉野町

吉野町は、奈良県の中央部に位置し、町の中央部を東から西に吉野川(紀ノ川)が流れています。町域の一部は吉野熊野国立公園、吉野川・津風呂県立自然公園に指定されており、全国的に吉野山の桜で有名です。春には豪華絢爛しかも気品に富む桜が咲き乱れ、人々の心を魅了します。また、「吉野」は古くは古事記、日本書紀、万葉集にも記述があり、歴史の大きな舞台にも幾たびか姿を現してきました。大海人皇子が壬申の乱の前に身を潜め、平家を討った源義経が兄頼朝に追われて逃げ込み、後醍醐天皇が南朝の拠点となりました。吉野杉・檜の集散地でもあり、吉野材の端材を加工した香り良い割り箸、手すき和紙、柿の葉ずし、吉野葛などがあり、全国的に有名です。「日本で最も美しい村」連合にも加盟しています。



(上から) 金鳥の御旗、大杉公園祭での浦安の舞、懐良親王墓所、五條家

### 来場される皆さんへ

開催当日は、八女鳥島の燈籠人形の公演が会場近くの福鳥八幡宮境内で行われており、駐車場の混雑が予想されます。車でお越しの際は、市役所前駐車場のほか大正町駐車場、清水町駐車場をご利用ください。



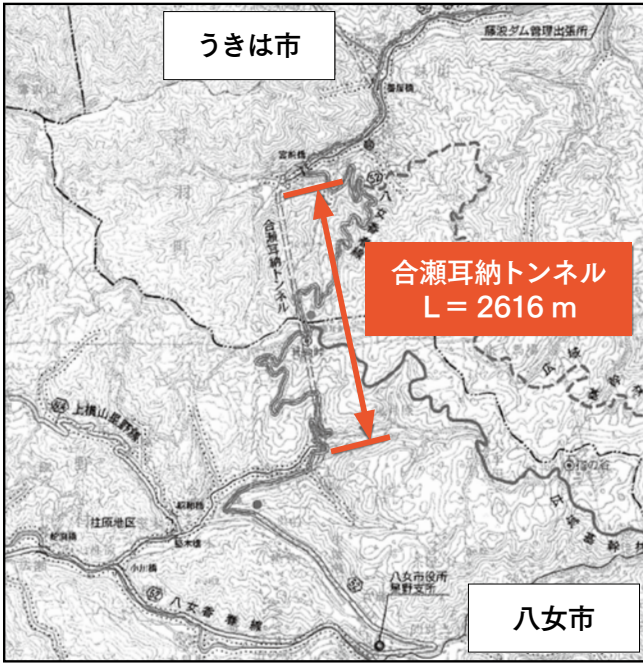
吉野山中千本

# 合瀬耳納トンネル 念願の工事始まる

主要地方道八女香春線合瀬耳納トンネル工事安全祈願祭と起工式が7月27日(日)、星野村上原地区で行われました。

福岡県、市関係者や工事関係者のほか旧星野村の歴代村長や議長など約90人が出席

し、トンネル工事の安全を祈願しました。  
県道八女香春線は、緊急輸



合瀬耳納トンネル位置図



工事の安全を祈願しました

送道路に指定された筑後と筑豊地域を結ぶ幹線道路です。しかし、合瀬耳納峠付近は急カーブが多く、冬場は積雪などにより通行止めになることもある交通の難所となっています。平成8年10月「交流ふれあい合瀬耳納トンネル整備事業促進期成会」を発足し、「フルーティーランド構想」をもとに八女市とうきは市の交流事業を推進し、地域振興発展を図ってきました。この「フルーティーランド構想」の実現は合瀬耳納トンネル開通なくしては考えられないものであり、八女香春線沿線市町村の支援を受けながら国や県に事業化への要望を続けてきました。その結果、福岡県が平成19年度から事業に着手、調査・測

量が進められ、今回念願のトンネル本体着工となりました。安全祈願祭では神事が執り行われ、工事の安全を祈願しました。起工式では三田村市長があいさつに立ち「待ちに待ったトンネル着工に地域住民は、もう手を挙げて大変感謝しています。このトンネル整備で八女市、うきは市のみならず県南および県東部や北九州、さらには大分県、熊本県へさらなる経済的波及効果をもたらすものと確信しています」と話しました。  
トンネルは全長2616メートル、片側1車線。平成28年5月の貫通を目指して工事を進めています。完成すれば、約20分かかっていたところを6分程度で通行できるようになります。

## mayor's column

### 市長コラム ⑫ 人口減少対策



▽人口減少への対策が全国的に熱を帯びてきました。この問題への対策は、これまで地方の一部地域の「過疎対策」として取り組まれてきましたが、今後は都市部も含めて国全体の課題として広がりを見せそうです。▽過疎対策は、市でも重点のテーマとして取り組んできました。内容としては、道路や水道整備などの生活インフラの整備から予約型乗合タクシーやFMラジオ放送事業などのソフト事業まで幅広く実施しています。▽今年度は市役所に「人口減少対策本部」を設置して、人口減少の原因分析や対策の検討を始めました。そこには入庁2年目の若い職員による政策立案チームも含まれています。▽人口流出の原因は、やはり20歳前後の若者が就職や進学を機に転出することにあるようです。前出の若い職員たちには新鮮で柔軟な発想力と、将来の八女市を支えていこうとする意気込みに大きな期待を寄せています。

三田村 統之



# 私たちが地域おこし協力隊です！

八女市へ移住し地域のために活動します

地域おこし協力隊に新たな隊員が加わりました

八女市では、平成25年9月に星野地区、黒木笠原地区に地域おこし協力隊を配置しています。さらに今年4月と6月に八女福島地区、上陽地区、矢部地区、立花地区に新たな隊員が加わりました。総勢6人となった地域おこし協力隊。人と人の絆を深めながら、地域を元気にするため活動を行っています。新しい視点でさまざまな地域おこし活動に取り組み、最終的には八女市への定住を目指しています。

八女市の皆さんどうぞよろしくお願いいたします。

## 地域おこし協力隊とは

都市部などの意欲ある人材を受け入れ、地域資源の発掘・活用や都市との交流などの「地域協力活動」に従事してもらい、あわせてその定住や定着を図ることで地域の活性化に貢献してもらうことを目的とした取り組みです。平成25年度総務省の調べでは、全国318自治体で978人の隊員が活躍しています。



NEW FACE

「千葉や京都での地域まちづくり支援、町家保全や再生の経験を活かして、八女の本当の魅力を知らせていただけるお手伝いができればと考えています」

### 八女福島地区

なかしまひろのり

中島宏典さん (28)

- 前住所 = 京都府京都市
- 主な活動内容 = 伝建地区の町家等活用マネジメント



NEW FACE

「建築学の知識やデザイン感覚を活かして、地元の方や来訪者が魅力的な風景や食べ物などを一層味わえるような工夫や提案ができれば良いと思っています」

### 矢部地区

こがなつみ

古賀菜津美さん (26)

- 前住所 = 福岡県久留米市
- 主な活動内容 = 特産品の開発やパッケージデザイン



NEW FACE

「道の駅で働きながら、新しい商品の開発や地域振興の取り組みに積極的に参加して行きたいです」

### 立花地区

たなかしんじろう

田中臣仁朗さん (37)

- 前住所 = 神奈川県横浜市
- 主な活動内容 = 地場産品を活用した商品開発や交流事業の企画支援



NEW FACE

「カメラマンとしての経験を活かし、写真で八女市の魅力を多くの方々に伝えたいです。フェイスブック『上陽にいこう。』を担当しています。ぜひ、ご覧ください」

### 上陽地区

てらざきひろこ

寺崎浩子さん (37)

- 前住所 = 東京都世田谷区
- 主な活動内容 = 地域資源を活用した観光商品の開発や地域情報発信



「自然学校の活動に加え、NPO法人『がんばりよるよ星野村』の活動支援を始めました。九州北部豪雨からの復興の先を見据えた取り組みを進めています」

### 星野地区

たかたなおき

高田直木さん (41) 協力隊2年目

- 前住所 = 東京都東大和市
- 主な活動内容 = 子どももの自然体験活動や星野の復興・交流人口増加への取組



「NPO法人『山村塾』を活動の拠点とし、都市との交流や国際交流などに携わっています。『自然資源が豊富な地域では、こんな豊かなライフスタイルを実践できるよ!』ということを発信し、広く伝えていきたいと思っています」

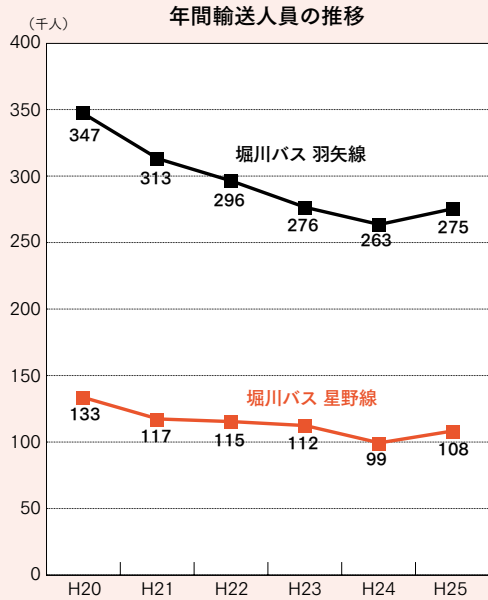
### 黒木笠原地区

たいら

森庄さん (33) 協力隊2年目

- 前住所 = 兵庫県宝塚市
- 主な活動内容 = 棚田や森林の保全活動、笠原地区の復興に向けた取組





福岡県バス対策協議会では、「バスに乗ろう!」をキャッチフレーズに、8月25日(月)～10月19日(日)まで、バス利用促進キャンペーンを展開しています。地域の生活を支え、環境にも優しい路線バスの利用をお願いします。詳しくは福岡県のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp>

路線バスは、地域を支える大切な公共交通です

# 路線バスに乗ろう!!



**八** 女と奥八女を結ぶ幹線路線バス「羽矢線」「星野線」も、通勤・通学や通院、買い物など日々の暮らしに欠かせない乗り物として、多くの市民の皆さんにご利用いただいています。

しかし、その利用者は年々減少しています。この6年間で羽矢線は、八女市の人口を上回る7万2千人が減少しています。

星野線も2万5千人少なくなつてしまいました。このまま減り続けると、便数を減らしたり、路線を短くしたりしなくてはならなくなつてしまいます。路線バスがなくなれば、地域には大きな打撃になることが予想されます。地域の元氣のためにも、市民の皆さんのバスのご利用をお願いします。



## 平成26年度 八女市地域づくり提案事業 「第一次募集」 7件を採択

平成26年度八女市地域づくり提案事業の第一次募集(6月2日～30日)をしたところ、まちづくり協議会等の各団体から7件の事業申請があり、7月14日の選考会議において、7件全て(合計約230万円)を採択しました。

採択団体は、交付決定を受け7月から各地域で事業を展開しています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。団体の活動状況等については、市広報や市ホームページで紹介していく予定です。

●問い合わせ 地域支援課  
 地域づくり支援係  
 (023・1224)

### ▼採択団体一覧

団体名(代表者)	活動名称(実施期間)	事業概要
夢かさほら自治運営協議会(松本學)	笠原地区振興計画の策定(H26.7～H27.3)	地域振興計画策定委員会と作業チームを設置する。また、住民に「地域振興計画策定の意義」の理解を求め、座談会等を開催し意見交換を行うことで住民の意向が反映された実践可能な計画づくりを行う。
大淵地区自治運営協議会(稗田昭一郎)	大淵地区振興計画の策定(H26.7～H27.3)	アンケート調査により、地区課題の掘り起こしを行う。また、行政区ごとの地区懇談会を実施し、大淵地区の目指すべき将来像をまとめた地域振興計画を策定する。
豊岡地区自治運営協議会(田島照隆)	豊岡地区振興計画の策定(H26.7～H27.3)	地域の抱える課題を住民の目線で捉え、協働による住みよい街づくり実現と地域住民の意識向上のためにコミュニティー計画を策定する。
串毛地区自治運営協議会(草場雄二郎)	ホテル祭りなどイベント時の駐車場整備事業(H26.6～H26.8)	ホテル祭り開催時の駐車場は田代グラウンドを利用しているが、来訪者の増加により駐車場が不足している。隣接地に製茶工場の跡地があり、これを整備して駐車台数(10台～12台)の増加を図る。
上陽地区まちづくり協議会(野中鐵也)	ひまわりプロジェクト(H26.7～H27.3)	太陽の花「ひまわり」を協議会のシンボルとして、上陽地区全体の交流の機会となる取り組みを実施する。具体的には、遊休地を整備してひまわりの種まきや開花マップの作成、種から油の搾取、その油を使用した地域交流会を行う。最後に、このプロジェクトの写真展と報告会を実施する。
星野地区まちづくり協議会(高木良之)	星野村災害復興記録写真集制作(H26.6～H26.10)	平成24年7月の九州北部豪雨の甚大な災害を今後も忘れることなく、将来における安心・安全なまちづくりを目指し、悲痛な体験・教訓を次世代へ継承すべく災害復興記録写真集を1500部作成する。
小野地域振興会(高木良之)	美しい里山景観づくり事業(H26.9～H27.3)	九州北部豪雨災害により田園風景が少なくなり、畦畔の彼岸花がなくなっている。今回、彼岸花の植栽活動等を行い、訪れる人たちに景観を楽しんでもらうとともに都市との交流促進を図る。単年度での植栽は困難なため、3年間の継続事業とし、各年で彼岸花を畦畔に5000球、パンジーをプランター200箱に植栽を行う。

# 八女の魅力再発見

## 八女よかとこツアー

平成22年度に合併し広域となった市内には、まだまだ知らない「よかとこ」がたくさんあります。地元自慢の「うまかもん」や、知っているようで知らない「よかとこ」を皆さんでめぐってみませんか？



### 矢部ツアー

- 対象者 上陽エリアにお住まいの人
- 場所 大杉公園、八女津媛神社、杣人の家など
- 実施日 9月29日(月)
- 集合場所 旧上陽保健センター前
- 参加料 3,000円
- (昼食、体験料、土産代含む)
- ※お茶・和紅茶セットのお土産付き
- 申込・問い合わせ 上陽支所建設経済課 (054・2219)



### 星野ツアー

- 対象者 黒木エリアにお住まいの人
- 場所 鹿里彼岸花散策、星の花公園ダリアまつり、星の文化館など
- 実施日 9月25日(木)
- 集合場所 黒木総合支所前
- 参加料 3,000円
- (昼食、土産代含む)
- ※物産販売所「おぼしやんの店清流」オリジナル商品のお土産付き
- 申込・問い合わせ 黒木総合支所産業経済課 (042・1115)

今回は、矢部エリアと星野エリアのツアーを企画しました。他のエリアツアーも今後企画していきます。

#### 【共通事項】

- 集合時間 8時45分
- 解散時間 16時30分(予定)
- 募集人員 各20人
- ※定員になり次第締め切りです。詳細は各問い合わせ先の窓口にてチラシを設置しています。
- ※都合によりツアー内容を変更する場合があります。

## 第18回 「矢部川物語」 交通規制・駐車場について

今年も「矢部川物語」を9月13日(土)に開催しますので、交通規制等へのご協力をお願いします。

### 交通規制・駐車場配置図



#### P駐車場 (17時～22時)

※22時に施錠します。

- ① 総合体育館 = 300台
  - ② 南中学校 = 250台
  - ③ 家畜市場 = 50台
- ※交通規制が解除される21時30分まで出られません。

- 駐車場およびその周辺道路は大変な混雑が予想されますので、乗り合わせか自転車などでご来場ください。なお、駐車場以外の駐車はご遠慮ください。
- 夜道は暗いので、懐中電灯を持参しましょう。
- 車両通行止め区間は、自転車は押して歩きましょう。

- 【交通規制時間】
- ▽ 9月13日(土) 19時～21時30分
- ※雨天の場合は9月15日(月)に延期
- 【問い合わせ】
- ▽ 平日 8時30分～17時15分
- 地域支援課 (023・1224)
- ▽ 平日 17時15分～、土・日曜
- 市役所代表電話 (023・1111)



## 五條家御旗祭

南朝57年の哀史、征西將軍懷良・良成兩親王に従い、現在も大袖に眠られた良成親王の御陵墓を守る五條頼元卿一族の遺徳をしのぶ「五條家御旗祭」を開催します。当日は門外不出の五條家に伝わる国指定重要文化財「金鳥の御旗」「五条家文書」を一般公開します。

- 日時 9月23日(祝)10時
- 場所 五條邸(黒木町旧大淵小学校前)
- 問い合わせ 五條家宝物顕彰会長 月足さん(☎45・0140)



## 風流・はんや舞

五穀豊穡、国家安全、晴雨祈願のため、池の山の麻生神社に奉納される伝統芸能「風流・はんや舞」が開催されます(福岡県指定無形民俗文化財)。

- 日時 9月21日(日)10時開演
- 場所 星のふるさと公園(池の山) 屋外ステージ ※雨天時は「そよかぜ」多目的ホール
- 関連事業 星野小学校児童による星野太鼓の演奏(公演終了後)
- 問い合わせ 星野支所総務課(☎52・3112)

黄金色に輝く稲穂と棚田を縁取る赤い彼岸花の美しさに、あなたもきつと魅せられるはず。期間中は、地元グループ「子鹿の里」によるだご汁定食や農産物販売のほか、ゲストによるコンサートが開かれます。皆さん、ぜひお越しください。

- 期日 9月26日(金)・27日(土)・28日(日) ※3日間
- 会場 星野村鹿里棚田
- 問い合わせ 鹿里ふるさと会 樋口さん(☎090・4346・2560)



## 鹿里棚田 彼岸花まつり

## 台風などの災害から身を守るために

八女消防本部(☎24・0119)



9月になり、夏の暑さは和らいできますが、まだまだ台風のシーズンです。台風に伴う災害により、毎年多くの被害が発生しています。台風などの災害から身を守り、被害を最小限に止めるために事前に備えましょう。

- こまめに気象情報を確認し、最新の台風情報を収集しましょう。
- 窓や雨戸を補強し、ガラスが割れた時の飛散防止のためにカーテンは閉めておきましょう。
- 家の周りを点検して強風で飛ばされる可能性のあるものは室内にしまいか、しっかりと固定しましょう。
- 懐中電灯、ラジオ、食料等災害時に必要なものをまとめ、すぐに持ち出せるようしておきましょう。
- 台風が接近してから、むやみに外出しないようにしましょう。
- 危険を感じたら、早めに安全な場所に避難しましょう。

## 八女地区 消防フェスタ 2014



児童・幼児に楽しみながら防災教育を行い、管内住民の防火・防災意識の高揚と普及啓発、地域力向上を目的として「八女地区消防フェスタ2014」を開催します。

当日は、管内の幼年・少年消防クラブを対象に実施した防火ポスターコンクールの表彰式やはしご車乗車体験やレスキュー体験など、子どもから大人まで楽しめるコーナーを準備しています。ぜひ、ご来場ください。

- 日時=9月20日(土) 13時~17時
- 場所=八女観光物産館「ときめき」南側特設会場および八女伝統工芸館西側駐車場
- 問い合わせ=八女消防本部(☎24・0119)



# 生涯現役、生涯学習

9月15日は敬老の日。この日は「多年にわたり社会につくしてきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う日(国民の祝日の関する法律)」です。平成22年度に実施した市民意識調査では、高齢者の人権を守るために最も大事なことからして、生きがいを持って生活できる環境づくりがあげられています。市内には公立公民館が8館あり、地域の生涯学習の拠点として様々な講座を開き、市民の交流や憩いの場として親しまれています。そんな中から、今回は星野公民館の渡辺静香館長に話を伺いました。

## 「星野らしさ」を活かした講座を

星野公民館では現在11の講座を開設し、地域の中学生からお



刺し子で来年の干支に挑戦 (友優大学より)

年寄りまで、幅広い世代が受講されています。特に多いのはお年寄りの方々に、最近では男性の参加者も少しずつ増えてきました。地元施設を活用し、B&Gプールでの水中運動教室や星の文化館での星空・天文教室、小学校のパソコンルームでのパソコン教室など、積極的に公民館の外に出て、地域の良さを改めて発見したり、感じたりすることができる活動を取り入れています。また地元講師の発掘や活用にも力を入れています。茶道の先生や謡曲の先生、お菓子作りが得意な若いお母さん、昨年の受講生でその後どんどん腕を上げ、今年度エコクラフト教室の講師としてデビューされた方など、地域の中で活躍できる人材が多くいらつしやいます。地元講師を積極的に活用することで、身近で



星野公民館長・渡辺静香さん

親しみのある講座にできたらと考えています。

## 地元の誇りと自分の自信に

星野では地域の敬老会やお祝いの時に謡われるお謡三番が今でも残っています。しかしだんだんとお謡いをあげられる人が少なくなりました。地域に残る慣習を今後も残していきたいとの思いから謡曲体験教室を始めました。最初の年は女性の参加者がほとんどでしたが、近頃では自治公民館長や行政区長さん等、役職としてお謡いをあげる機会が多い方の参加も多くなってきました。

地元の誇り「茶」について学びたいという希望に応え、茶道体験教室を開設しています。この教室を通して、茶のことでだけでなく自然や伝統文化などについても学ぶことができると、親子での参加や他地区からの参加も増えてきました。

講座を通じて、人とのつながり

りやこの村で生きていく自信、誰かの役に立つという喜びを育てていきたいと思っています。

## 改めて地域を知ること

友優大学(高齢者大学講座)では、「地元を歩く」活動を取り入れています。長年ここに住んでいる人でも意外と知らない事がたくさんあります。そこで村内を歩いて回ったり地域の歴史を学んだりしています。また新しくなった八女市を巡り、他地区の特徴や歴史、元気さなどを学んでいます。昨年からは、お隣の広川町や筑後市へも足を延ばしています。新たな出会いや発見を地元に戻元できる活動につなげていきたいと思っています。

## 仲よく集い、楽しく学ぶ

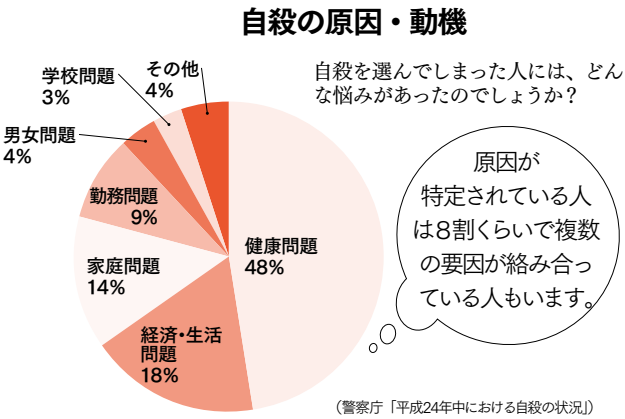
公民館講座を通して、地域の人たちが仲良く集い、楽しく学ぶ。生活に根差した課題を学んだり、生活を楽しんでいくものづくりに挑戦したり。それは学んで終わりではなく、その先に繋がりが広がり、そして、故郷への誇りや自信を持ち、「自分自身が地域の中で支え、支えられながら生きていく」という実感を持つことができると、このような講座を目指して、これからも素敵で楽しい講座をみなさんと作り上げていきたいですね。

# 9月10日～16日は 自殺予防週間です

わが国では自殺が増えており、深刻な社会問題となつてい  
ます。自ら命を絶つた人の多くは、何らかの心の病気を抱えて  
いたことをご存じですか？失業、多重債務、過重労働、健  
康問題、家庭問題、子育てなど過度のストレスが心身にさ  
まざまな影響を及ぼし、うつ病などの心の病気を引き起こ  
して自殺に追い込まれるというケースが少なくありません。

## 知ってほしい自殺の現状

日本の自殺者数は平成24年  
から3万人を下回っていますが、  
平成10年から平成23年まで年  
間自殺者数が3万人を超えた  
状況が続いています。全体では  
働き盛りの中高年の割合が高い



のですが、若者にも増えており  
15～34歳では自殺が死因の第1  
位になっていきます。自殺は日本  
にとって深刻な社会問題です。

## 自殺とこころの病気の関係

自殺には「こころの健康問題」  
が関連するケースが多くみられ  
ます。

自殺の原因第1位である「健  
康問題」のなかでも「心の健康  
問題」が大きな割合を占めてい  
ます。自殺者の大多数（9割以  
上）が自殺の前に何らかの心の  
病気にかかっていたことが明ら  
かになりました。中でも「うつ病」  
や「アルコール依存症・薬物依  
存症など」は自殺に結びつきや  
すい状況です。

## ▽うつ病（気分障害）

抑うつ気分やイライラ感がい  
つまでも続いてなかなか回復せ

ず、日常生活に支障が出たり、  
本人がづらい思いをしたりする  
病気です。不眠、食欲不振をは  
じめ、さまざまな身体症状も出  
ます。性格や弱さ、怠惰の問題  
ではありません。

## ▽アルコール依存症

「これではいけない」とわかっ  
ていても、なかなか飲酒習慣が  
断ち切れず、セルフコントロール  
がきかなくなり身体、精神、  
対人関係に問題が出てくる病  
気です。背後にうつ病が潜んで  
いることも多く、あわせてチェッ  
クが必要です。

## ▽統合失調症

幻聴や妄想、頭の中が混乱し  
て考えがまとまらなくなる思考  
障害、興奮、意欲の低下や閉じ  
こもりなどがみられます。発病  
を自覚できず、本人より家族や  
友人が異変に気づくケースが多  
いようです。

## 睡眠とうつ病の関係

「なかなか寝つけない」「何度  
も目が覚める」などの眠りの悩  
みは、うつ病の代表的な症状で  
す。本人に自覚がない場合でも、  
医師が診断するとうつ病患者の  
8割以上がなんらかの睡眠障害  
を抱えていると言われています。  
不眠の症状が大半ですが、過  
眠の症状が現れることもありま

す。一方で長期にわたる不眠が、  
うつ病発症の原因になることも  
あります。それほど不眠とうつ  
病は密接な関係にあるため、「眠  
り」の悩みは軽視できません。  
うつ病の人は、平常時と比べ  
眠りが浅くなっていることがわ  
かっています。そのため、十分  
眠ったつもりでも疲れがとれな  
かったり、何度も目が覚めたり  
します。こころの健康を維持す  
るためには、質の良い眠りを確  
保することがとても大切です。

## 心身の健康のために 大切な睡眠

睡眠には身体的な疲労を回  
復しストレスを解消する働きが  
あり、十分な睡眠をとること  
は、健康維持の基本となります。  
皆さんの睡眠はいかがですか？

## ～ あなたの快眠度チェック ～

- なかなか寝つけない
- 朝すっきり起きられないことが多い
- 夜中に何度も目が覚めて眠った気がしない
- 十分眠っているのに日中、強い眠気に襲われる
- 早朝あるいは夜中に目が覚めてしまい、そのまま眠れない
- 寝覚めが悪い
- 十分眠ったはずなのに疲労感が残っている

あてはまる項目が多いほど快眠度は低く  
なります。このような症状が複数あり2週  
間以上続いているとしたら、うつ病などこ  
ころの病気の兆候かもしれません。かか  
りつけ医や専門医に相談しましょう。

八女市では「心理士によるこころの相談」を行っています。  
眠れない、何もやる気がおきない、憂うつな気分が趣味  
が楽しめない、相談したいけどいきなり病院に行くには抵抗  
があるなど、誰かに打ち明けたいのに誰に話していいのかわ  
からない。  
このような症状はこころが疲れているサインかもしれません。  
誰かに話をするだけでも心が落ち着くことがあります。  
誰かに本音を語り、少しこころの負担を軽くしませんか？

- 相談時間＝1人30分～1時間程度
- 予約・問い合わせ＝健康推進課保健指導係（☎23・1352）

ひとり  
で  
悩まず相談して  
みませんか？

# 風の神

## 古書の発見

矢部村の白ノ払地区は昔から吹き下ろしの風が強く、家々にはつんばり(支え棒)がしてあったと古老が語っていました。これを裏付ける記録が見つかったのです。

〔昭和4年(1929)正月24日、白ノ払地区はこのほか風害多きため、農作物の豊饒に恵まれず。如何にして風害少なからしめんとは地域民の異口同音の叫びであった。幸い佐賀県三養基郡中原村に、綾部八幡様にて風除けの神の鎮座を聞き、当地にお祀りしく分でも風害を免れんとの合議まとまり長田・仁田原の二氏風の神を祀る佐賀綾部八幡に代参してお守り札を受けて帰る。両氏天神山に敷地として15歩あて計30歩



地元天神山に祀る風の神

の寄贈をし、各戸より出役し土地を開墾・杉木を植え道を作りこの清浄の地に八幡様を安置、奉安殿は石の祠を造営せり」と記録されていました。

家伝の箱を整理していた同地の仁田原石義氏が、和紙を閉じた古記帳を見つ、歴史・文化に詳しい椎窓猛氏の許に持ち込みました。それは、地域挙げて取り組んだ人々の貴重な努力のあとだったのです。

## 綾部八幡

次は、綾部八幡本家の伝承です。〔天曆5年(951)佐賀県綾部地方は大水害と流行病に見舞われ人々は大変苦しんだ。そこで、僧隆信沙門が九千部山に風の神を祀り、一万巻の法華経を読み通す願を立て一生を捧げた。この風の神は守り神となり、人々の篤い信仰を受けた。

元久2年(1205)肥前佐賀の地頭藤原幸忠が鎌倉八幡宮の神を迎え守護神とし、九千部山の風の神もいつしよ祀った。いつして綾部八幡となった。7月15日、締め込み姿の若者3人が真竹に麻の小旗をくくり、神木の太銀杏に高く掲げる。9月24日まで小旗の様子を記録して天気を予知、豊作につなげた。日本最古の気象台とされている」とあります。

## 風の神まつりの復活

風の神鎮座以来、白ノ払地区では風

害の悩みが解消、村指折りの豊作地となりました。しかし、昭和6年(1931)満州事変、同12年日中戦争、16年には太平洋戦争に突入し、終戦から戦後の厳しい生活、昭和32年の日向神ダム建設・同47年鯛生金山の閉鉱など時代の激動は、まつりはもちろん風の神の存在さえ消し去ったのです。まつりの記録は、昭和12年で途絶えます。

先人の業績に感謝し地元活性化を願って、白ノ払地区は風の神まつりの復活に立ち上がりました。飯干地区振興協議会と矢部地域づくり協議会が支援、八女市も地域づくり提案事業を採択されました。平成24年10月15日、天神山の中腹で今も続く山の神まつりと合わせ「風の神・山の神まつり」(写真)が実施されました。83年前に鎮座した風の神の復活は、テレビ・新聞でも大きく報道されました。

## 風の神の御利益

7月4〜11日、平成3年を思い起こさせる大型の台風8号が日本を襲いました。東シナ海で直角に曲がり鹿児島県に上陸、列島沿いに東上し、各地にかなりの被害をもたらしています。

台風一過、「直撃せんでよかったのオ」と風の神復活を推進した仁田原石義氏が来館、「風の神に、神酒一本密かに献じとった」との笑顔に、「おかげですね」と返し安堵の顔を見合わせました。

台風は、科学的には海水の温度の

高低で説明されますが、一方で不思議な現象を「神・仏のおかげ」ということもあります。「神酒を密かに献じた」とは、風の神のお膝下が成せる業です。氏は冬季「風邪にも効く神様たい」と誇らしげでした。

## 開道記念碑

風を吹き下ろす一帯の山は正粉山と呼ばれ、明治43年(1910)には国有林伐採のため林道を通したと記念碑が建てられました。地元はじめ黒木町・上陽町・星野村の寄附者があります。村内外の地主ほか江崎清先生の矢部・黒木・北浜義塾ゆかりの名もあるようです。碑の文末には「利用者の利便は計り知れない。刻して官業の恩恵を永遠に伝え、寄附者も記す」と、想像を絶する喜びが形にされています。

当地区伝来の遺産「風の神」開道記念碑は、農業人口の高齢化や減少・山仕事の衰退・若年層の流出・訪来者の激減により、危機に瀕しています。しかし、地元では植樹・清掃はもちろん「先達の偉業を後世に残さねば」と、風の神・山の神まつりと記念碑保護に努めています。国道442号笹又橋手前を右折、左側に「開道記念碑」奥右手に「風の神」旗と美水が待っています。

(矢部村 山口 久幸)

【参考】仁田原石義氏蔵の古記帳・佐賀県綾部八幡宮冊子・開道記念碑



燈籠人形公演の様子

9月の  
横町町家  
交流館の  
催し

## 八女福島の 燈籠人形 今昔物語展

「八女福島の燈籠人形」は、260年以上の歴史を誇る民俗芸能で、昭和52年重要無形民俗文化財として国の指定を受けました。かつては、八幡宮（通称・福島八幡宮）の放生会大祭に、氏子町が輪番で奉納公演していましたが、今は保存会により公演されています。今年も、9月21日(日)・22日(月)・23日(祝)の3日間公演されますが、交流館ではこの時期に合わせて「八女福島の燈籠人形今昔物語展」を開催します。囃子方が使っていた「浄瑠璃本」、実物大の動かす事のできる「人形」、「人形の遣い手達の法被」、「囃子の道具」など、歴史のにも貴重な資料等を展示します。ご来館をお待ちしています。

- 期間 9月2日(火)～9月28日(日)
- 会場 八女市横町町家交流館(本町94番地)
- 問い合わせ 同館 (☎23・4311)



今年3月の結婚式の様子

## 雛の里八女 ぼんぼりまつり

来年2月22日から3月22日までの間、八女地方独自の「箱びな」を中心に、福島の町並みや商店街など約100か所に雛人形を展示。期間中、さまざまなイベントを開催し、まちは雛の里一色に染まります。

十二単衣と東帯姿で思い出の結婚式を

結婚を予定している皆さん、十二単衣と東帯姿で新しい門出を飾ってみませんか。

● 期日 平成27年3月1日(日)、3月15日(日)  
※各1組、応募多数の場合は抽選。

● 会場 福島八幡宮(宮野町)

● 費用 玉串料3万円

● 申込締切 10月10日(金)

箱びなをお譲りください

あなたの家に眠っている「箱びな」をお譲りいただける人はご連絡ください。まつり期間中、白壁の町並みの中に展示させていただきます。

● 申込・問い合わせ まつり事務局(観光振興課 ☎23・1192)

キリトリセン

郵便はがき

料金受取人払



8 3 4 - 8 7 9 0

差出有効期限  
平成27年6月  
30日まで

〈受取人〉

八女市本町647番地

(切手不用)

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

キリトリセン

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください！

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係のないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。  
0120・24・4554 (フリーダイヤル)

## ふるさと支援寄附のお礼(敬称略)

### 【地場産品発掘・ブランド化事業】

▽横川佳浩(大阪府大阪市) ▽山田忠弘(大阪府吹田市)  
▽宮尾彰良(埼玉県富士見市) ▽匿名11件

### 【未来を担う子どもの教育及び少子化対策事業】

▽六車竜樹(大阪府大阪市) ▽光山弘之(東京都荒川区)  
▽林資祐(埼玉県草加市) ▽高橋佳志(岩手県花巻市)  
▽松場信一(東京都江東区) ▽高野利幸(東京都品川区)  
▽庫ヶ入 収(愛知県半田市) ▽根本雅文(埼玉県さいたま市)  
▽溝田浩平(神奈川県海老名市) ▽武政克典(高知県高知市) ▽匿名37件

### 【観光振興・交流事業】

▽牧野正(千葉県市原市) ▽井上賀照(福岡県福岡市)  
▽堀越 茂(群馬県邑楽郡邑楽町) ▽田島一成(埼玉県鴻巣市) ▽匿名3件

### 【環境保全事業】

▽金森重樹(東京都港区) ▽高橋一郎(東京都武蔵野市)  
▽西野治(大阪府大阪市) ▽匿名4件

### 【その他市長が必要と認める特定の事業】

▽山口聡(奈良県奈良市) ▽赤松高明(神奈川県藤沢市)  
▽濱嶋勝人(大阪府東大阪市) ▽佐野徳隆(京都府京都市)  
▽今里美穂(神奈川県横浜市) ▽瀬亮策(北海道札幌市)  
▽角田貴博(熊本県荒尾市) ▽匿名25件

●7月末現在累計額=3054万8904円

## 寄附のお礼(敬称略)

●上陽北浜学園小中学校へ  
▽小川完(上陽町)=金一封

## 平成25年度市長へのはがき集計

内容等	件数	内容等	件数
交通安全・安心安全	12	防災ラジオ	3
人事・職員	19	道路・河川	29
市税	6	都市計画	4
財政・行財政改革	8	公園	4
国保年金	3	市営住宅	7
高齢者福祉	6	観光・祭り	11
児童福祉	6	商工業	2
障害者福祉	2	農業	4
その他の福祉	12	上下水道	2
健康づくり	1	学校教育	4
医療	3	図書館	6
公害	3	選挙	3
ごみ	16	議会	5
ペット	4	企画・政策	16
その他の環境	3	広報広聴	10
社会教育	2	市関連施設等	11
スポーツ	5	九州北部豪雨関連	9
文化財	5	その他	24
交通・デマンド	8		
合計		合計	278

### ●25年度件数 278件

(内訳) 市長へのはがき 203 / メール 38 / ファクス 9 / 目安箱 15 / 手紙 13

### ●分類状況 (件)

(内訳) 苦情 84 / 要望 119 / 提言 19 / お尋ね 6 / 意見 24 / 便り・お礼 14 / その他 12

# 市民の 声 voice

皆さんからの写真、イラスト、詩、俳句、身辺雑記、市へのご意見や質問などの投稿をお待ちしています。

## 平成25年度の「市長へのはがき」等の集計について

平成25年度に皆さんからお寄せいただいた「市長へのはがき」「メール」「ファ

クス」「市政目安箱」の集計結果をまとめましたので、お知らせします。お寄せいただいた278件の中で最も多かったのは、道路・河川関連で29件でした。その他多く寄せられたのが、人事・職員関連19件、ごみ関連16件、企画・政策関連16件となっています。皆さんからお寄せいただいたはがき等はすべて市長が目を通します。新八女市づくりのために、問題点は改善し、建設的な意見については実現に向けて努力してまいります。連絡先が明記されているものについては、市長もしくは担当課より直接ご本人に回答させていただきます。また広報紙面で一部をご紹介します。

### キリトリセン

ご意見記入欄 (八女市広報H 26.9)

### あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いします。次のいずれかに該当するものについては、対応できない場合があります。

- ▽特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの▽公の秩序または善良の風俗に反するもの▽明らかに営利を目的としているもの▽趣旨が不明確もしくは不明なもの▽その他、市が不適当と判断するもの

●問い合わせ 市長公室秘書広報係 (023・1110)

### 八女紫苑句会

結界の白き雲や雲の峰

中川原篤子

清き水手向けてありぬ平和の灯

松崎伸子

夏歌舞伎女形の舞に酔ひしるる

松延みさと

方丈へ吹き来る風や青田波

井上トシ子

明易し隣家の電話ベルの音

牛島景子

泥の手を裏返しては汗を拭く

堤多鶴子

### キリトリセン

#### 1. 広報紙またはホームページ (掲載可・掲載不可)

どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されないよう個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。

#### 2. 情報公開 (公開可・公開不可)

どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となるときがあります(個人情報を除く)。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。

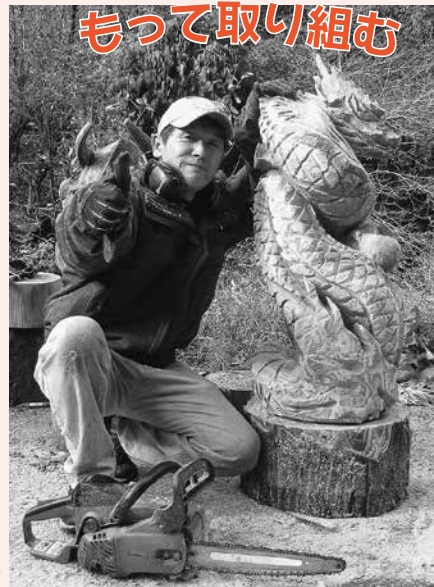




最近手がけた仁王像。丸太を前に2か月間構想を膨らませ、2か月かけて彫り上げました。

「木材の根元は木目が粗く、そのままですと値段が下がるので切ります。昔は切り落とされた部分を薪に使ったり下駄やトロボ箱に利用していましたが、今は需要がなくなり山に捨てられるようになりまし

## 柚人の誇りと夢をもって取り組む

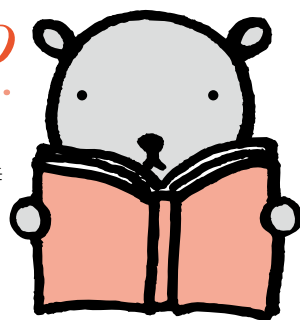


チエンソーカービングを手がける原島政浩さん(矢部村)

「福岡県最高峰の山々が連なる矢部村は、福岡県の水瓶。イベントなどに参加することにより、多くの人たちと触れ合うことができます。森林の役割や、森林環境税が何に使われているのかなど、もっと都会の人たちに発信していきたいです」

「林業は普段山でもくもくと仕事をすただけで、都会の人と接する機会はありません。私がイベント等に参加することで、都会の人たちに少しでも山のことに関心を持ってもらい、木のぬくもりなどを感じていただければと思います。チエンソーカービングは林業のいわば二次加工。柚人の誇りと夢をもって取り組んでいます。今のところ私一人なので仲間を増やしていきたい、もっとピールに努めたいですね」

## 9月の図書館だより



八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間=平日10時~20時  
土日祝10時~18時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間=9時~17時30分

ホームページ [www.library.yame.fukuoka.jp](http://www.library.yame.fukuoka.jp)

# 9月

図書館の休館日

※9月の館内整理日は26日(金)※

《本館の休館日》※月曜、館内整理日

1月,2(火)~12(金),22(月),26(金),29(月)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》

※月曜・祝・休日、館内整理日

1(月),8(月),15(祝),16(火)~20(土),22(月),23(祝),26(金),29(月)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日

2(火),9(火),15(祝),16(火)~20(土),23(祝),26(金),30(火)

### 9月のよみきかせ

幼児~小学生の皆さん対象です♪

♥本館=13日、20日、27日

おはなしコーナー

※いずれも土曜14時~

♥黒木分館=13日(土)10時30分~

おはなしコーナー

子育てを  
応援して  
います!



### 【あかちゃんよみきかせ】

本館は第3土曜日に、黒木分館は第4木曜日に実施しています。えほんのよみきかせや手あそびをしながら、あかちゃんとのふれあいの時間を楽しんでもらっています。

### 【だっこ大さきえほんよみきかせ】

健康推進課で実施される4か月児健康診断の会場に出向き、えほん2冊を手渡ししながら、家庭でのよみきかせの推進や図書館への案内を呼びかけています。8月から『くつついた』と『どこかなどこかな』のえほんをお渡しします。

## 特別整理期間に伴う休館のお知らせ

《本館》

▽9月2日(火)~12日(金)

※9月1日(月)は通常の休館日

《上陽・黒木・立花・矢部・星野各分館》

▽9月16日(火)~20日(土)

※9月15日(祝)は祝日のため分館は休館日

本の返却については、返却ポストをご利用ください。皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、よろしく願います。

### 9月のあかちゃんよみきかせ

0~2歳くらいの赤ちゃん対象です♪

♥本館=20日(土)11時~2階研修室

室

♥黒木分館=25日(木)10時30分~

おはなしコーナー

## 八女の歴史を歌った3部作が完成しました

八女市観光大使の岩崎記代子さんが7月16日(水)市役所を訪れて、南朝の歴史や文化をもとに作った『九州南朝の歌(金鳥の御旗)』の原楽譜を三田村市長に手渡しました。

この曲は、岩崎さんが三田村市長から南朝をテーマにした歌の作成を依頼されて作曲、五條家を主人公にした小説「九州の南朝」の著者の1人でもある太郎良盛幸さんが作詞を担当しました。歴史をテーマにした歌の作曲のほか、日本の歴史も勉強している岩崎さん。「自身の歴史に対する思

いを一音一音に込めることができました」と笑顔で話しました。この曲の完成により、古代『流れる雲が・・・』、近世『八女の里』に続く八女の歴史3部作が完成しました。この曲は9月23日(水)に行われる南北朝歴史シンポジウム(6ページ参照)で初披露されます。また、7月30日(水)には八女の歴史3部作のレコーディングがNHK福岡放送局よかびジョンホールで行われ、9月下旬にはCDが完成する予定となっています。



(上) 寄贈した『九州南朝の歌』の楽譜を持つ太郎良さんと岩崎さん (下) レコーディング前のリハーサルで歌う岩崎さん



優勝した侍長峰チーム

## 熱戦! ドッチビー

八女市子ども会ドッチビー大会が8月3日(日)、八女市黒木体育センターで行われ、市内の各校区・地区から13チームが出場し、元気にプレーしました。予選リーグから4チームが決勝トーナメントへ進み、決勝戦では、長峰校区の侍長峰チームと三河校区のSun・G O!チームが対戦、侍長峰チームが見事優勝しました。

## 九州中学校陸上競技大会出場

第66回福岡県中学校陸上競技大会で、二田千春さん(南中2年)が女子2年1000mで優勝し、第36回九州中学校陸上競技大会に出場を決めました。二田さんは8月5日(火)、三田村市長に出場を報告しました。

12秒87の記録で優勝し九州大会出場を決めた二田さん。三田村市長の「ベストを尽くして頑張ってください」との激励に「去年は7位で入賞できなかったので、今年は入賞

して九州でベスト3に入れるように頑張りたい」と笑顔で誓いました。



賞状を手にする二田さん

## 森林を守る

矢部村は、「森林の緑から有明海の再生」を合言葉に水のふるさと協定を締結している柳川市と森林を守るボランティア活動を行っています。

今年も、7月25日(金)に矢部村高巣にある市有林の下刈りボランティア活動が行われました。福岡県有明海漁業協同組合連合会、八女市公有林管理専門委員会、福岡県八女森林組合、筑後農林事務所、矢部支所から総勢55人が参加しました。当日は晴天に恵まれ、炎天下での作業でしたが、参加者は植栽されている広葉樹の成長を願い一生懸命下刈りを行っていました。



背丈ほど伸びた草を刈っていきました

## 島原市長杯初優勝！

島原市長杯争奪第8回西日本中学硬式野球島原大会が、7月25日(金)～27日(日)の3日間開催され、輝翔館中等教育学校前期硬式野球部が優勝しました。

大会には福岡、佐賀、熊本、鹿児島、山口、関西から中学硬式野球クラブ16チームが参加。予選リーグで2勝し、決勝トーナメント進出を決めました。準決勝では八女スカイホークに勝ち、決勝は高川学園リトルシニア(山口県)に4対1で勝って初優勝を飾りました。また、最優秀選手賞には投打に活躍した主計史弥選手が輝きました。



初優勝した輝翔館中等教育学校前期硬式野球部の選手

## 全国高等学校総合体育大会に連続出場

関東4県で行われている平成26年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の水泳競技に出場する市内の高校生2人が8月5日(火)、三田村市長を表敬訪問しました。

訪れたのは、福大付属若葉高校3年の井上真奈さん(本村)と三瀬高校3年の今村亜香里さん(星野村)の2人。井上さんは400リレー、今村さんは

400リレーメドレーリレーに出場します。三田村市長から激励を受けた井上さんは「最後の大きな大会。ベストで終われるように後悔がないように試合にのぞみたい」。今村さんは「自分のベストタイムを更新してチームとしてもベストタイムが出せるように頑張りたい」とそれぞれ大会に向けて気合を入れていました。



(左から) 井上さんと今村さん

## みんなの絆が深まった3日間

県立英彦山青年の家で7月25日(金)～27日(日)までの間、八女市青少年教育キャンプを行いました。

キャンプに参加したのは、市内の各小中学校から集まった小学5年生から中学3年生55人。野外炊飯、ウォークラリー、キャンプファイヤー、途中雨に見舞われたおはよう登山などさまざまなことを体験しました。また、班で役割分担をして、仲間と

協力しあいながら3日間を楽しく過ごしました。

参加した小中学生は「ウォークラリーはみんなの絆が深まった感じがしたので良かった」、「登山は朝が少し早くてきつかったけど、最後はみんな笑顔でゴールできたので良かった」、「新しい友だちで、初めてしゃべった時からワクワクが止まらず、あつという間に3日間が終わってしまった」など感想を話していました。



学校、学年の壁を越えすっかり仲良くなりました

## SPORTS

### 第56回星野地区球技大会

期日 7月27日(日)  
7月29日(火)  
会場 星野体育館ほか

#### ミニバレーボール

優勝 9区チーム(星野2区)  
2位 合同チーム(地区混合)



#### グラウンドゴルフ(個人戦)

優勝 原口博昭  
2位 谷口喜生  
3位 森松稔



# 原爆死没者の慰霊と恒久平和を祈る 八女市平和祈念式典

広島原爆の日の8月6日(水)、八女市平和祈念式典が星野村で開催され、約330人が参列しました。例年、「平和の火」がとる星のふるさと公園平和の広場で行われますが、前日からの雨の影響もあり、そよかぜ内で行われました。この「平和の火」は原爆投下後の広島から故・山本達雄さん(星野村)が持ち帰られ、山本家でもとされ続けてきました。



「この灯を永遠に」を歌う星野中学校の生徒

式辞で三田村市長は「この火は、山本達雄さんの思い、旧星野村の皆さんの願い、そして八女市民の願いとともに、争いのない平和な世界を目指す『平和の火』として、これからもともし続けていきます」とあいさつしました。また、小学生、中学生代表2人が平和の誓いを述べました。星野小学校6年の馬場洋輝さんは「違いを認め合い、相手の立場になって考えることが平和だと思えます。僕たちの未来がずっと平和であり続けるように、仲間とともにこの平和の火を守り受け継いでいきたい」。星野中学校3年の柴尾拓望さんは「戦争体験を生で聴き、語り継ぐことのできる最後の世代として後世へ伝えていく責任を感じました。私たちは、ともにつながり合い、支えあい、これからも大切な家族・私たちの暮らすこの八女市星野村・日本・そして世界中のすべての人が笑顔で暮らせる平和な未来を築いていきます」と誓いました。

その後、市内の小中学校から折り鶴が献呈され、参列者全員で献花しました。



式典の冒頭黙とうをささげました

## 平成26年度八女市平和祈念式典 千羽鶴献呈者

- 福島小学校 ● 長峰小学校 ● 上妻小学校 ● 三河小学校 ● 八幡小学校 ● 忠見小学校 ● 川崎小学校 ● 岡山小学校 ● 上陽北小学校 ● 岡山小学校 ● 黒木小学校 ● 黒木西小学校 ● 筑南小学校 ● 立花小学校 ● 矢部小学校 ● 星野小学校 ● 福島中学校 ● 南中学校 ● 見崎中学校 ● 西中学校 ● 上陽北小学校 ● 黒木小学校 ● 黒木中学校 ● 筑南中学校 ● 立花中学校 ● 矢部中学校 ● 八女市立図書館利用者 ● 八女市青少年教育キャンプ参加者の保護者 ● 八女市男女共同参画・生涯学習課 ● 生きがいサービス ● 池田道子さん



## 八女の情報発信基地 「八女本舗」がオープンから1周年!

### 八女市のアンテナショップ「八女本舗」が1周年を迎えました。

上陽町と矢部村が合併前に福岡市内3か所で運営していたアンテナショップを統合・移転し、昨年6月1日に福岡市中央区渡辺通沿いにオープンしました。

通りでひととき目立つ鮮やかな緑色の看板を目印に館内に入ると、すぐ目に飛び込んでくるのは八女直送の新鮮野菜。そのほか生花、お茶、農産加工品、惣菜など八女の特産物がずらりと並んでいます。オープン当初は300点ほどの品ぞろえも現在は700点余りと倍以上に増え充実しています。南区大橋から訪れた女性は「筑後出身でなつかしさもあって週1、2回利用しています。値段も安く野菜が新鮮。旬のものがそろっていていつも喜んで食べさせてもらって

います」と笑顔で話しました。

八女市の情報発信基地としての機能も併せ持つ八女本舗。観光スポットを紹介するビデオが流れ、観光ポスターとパンフレット、毎月手書きのイベントカレンダーなどが掲げてあります。栗原律子店長は「オープンして一年、固定客の数も伸びてきました。店内のイベントスペースでは生産者との対面販売などを定期的に行っていますが、今後は茶のくにバスツアーとのタイアップ企画や親子収穫体験を計画するなど相互交流を図っていきたく」と話していました。



### 【アンテナショップ八女本舗】

- 営業時間=10時~18時30分
- 定休日=日曜日
- 問い合わせ=八女本舗 (☎092・725・0161) / 八女事務所 (☎54・3323)

# 障害年金を「こ」存じですか？

しょうがいのある人が次の3つの要件をすべて満たしている場合は、国民年金・厚生年金保険の障害基礎年金や障害厚生年金を受けることができます。

## ●要件

①年金制度加入中に初診日があること

※初診日が20歳前または60歳から65歳までの年金未加入期間中の人は障害基礎年金の対象となります。

②一定の障害の状態にあること

③保険料納付要件を満たしていること

## ●年金額

障害基礎年金の年金額は、1級障害が96万6千円、2級障害が77万2800円です。また、障害厚生年金の年金額は、厚生年金期間加入中の報酬額と加入期間で算出されます。

※配偶者や子どもがいるときは、これらの金額に一定額が加算される場合があります。

## ●請求手続き

障害年金を受けるには、本

人または家族による年金の請求手続きが必要になります。まずは、年金事務所へご相談ください。

## 【手続き先】

▽障害基礎年金

市民課国保年金係、各支所の年金窓口、年金事務所

▽障害厚生年金

年金事務所

## 【注意ください】

「障害者手帳の障害等級」と「国民年金・厚生年金保険障害等級」は、判断基準が異なるため、手帳の交付を受けても障害年金は受けられないこともあります。詳しくは年金事務所に「ご相談ください」。

●問い合わせ

▽久留米年金事務所

(☎0942・336215)

▽市民課国保年金係

(☎23・1116)

※年金の受給や請求についての問い合わせは「ねんきんダイヤル」でも受け付けています。次の番号にお電話ください。

(☎0570・051165)

(☎03・6700・1165)

▽市民課国保年金係

(☎23・1116)

※年金の受給や請求についての問い合わせは「ねんきんダイヤル」でも受け付けています。次の番号にお電話ください。

(☎0570・051165)

(☎03・6700・1165)

▽市民課国保年金係

(☎23・1116)

(☎0570・051165)

## 軽度・中度補聴器購入費助成事業が始まります。

児童対象

福岡県において、身体障害者手帳の対象とならない軽度・中度の補聴の児童に対する補聴器助成制度が開始されたのに伴い、八女市においても8月から軽度・中度補聴器購入費助成事業を開始します。

### 【対象児】

①八女市にお住まいで18歳以下の人（18歳の誕生日の次の3月31日までとする）

②30～70デシベルの聴力レベルで、身体障害者手帳の対象とならない人

※対象児の保護者に46万円以上の所得割がかかる場合、この制度の対象にはなりません。

### 【助成対象】

●補聴器購入費用

### 【助成額】

●購入される補聴器の助成基準額の3分の2。ただし、基準額に満たない場合はその金額（1,000円切り捨て）※助成基準額につきましては、しょうがい者福祉係まで問い合わせください。

### 【備考】

●対象児の状況により身体障害者手帳の取得を促す場合があります。

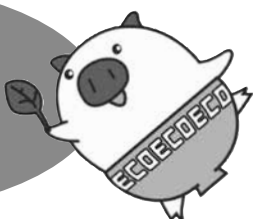
●補聴器の耐用年数は5年です。耐用年数内での追加購入はできません。

●対象児の成長を含め、修理に対する補助はありません。

### 【問い合わせ】

福祉課しょうがい者福祉係 (☎23・1335)

うちエコ診断で  
上手に節約しませんか？



家庭の省エネ…と言っても、実際にどうしたらいいのかわからないということありませんか？うちエコ診断士が診断ソフトを使って家庭の省エネ方法を提案します。

▷わが家の省エネは同人数の世帯と比べてどうなの？

▷どんな方法で節約できるの？

▷冷蔵庫を買い替えようと思っているけど、元は取れる？など、みなさんの疑問にもお答えします。家庭に合わせた対策によって、金額やCO2の排出量がどのくらい削れるか、分かりやすいグラフなどの図でチェックできます。診断費は無料です。

●診断場所は以下の3つからお選びいただけます。

▷自宅への訪問診断

▷事務局での窓口診断（下記問い合わせ先住所）

▷県内希望の会場診断（公共施設や職場など）

※会場診断では、空き状況により希望の日時に沿えない場合があります。

●実施期間=2015年2月末まで

(※申込締切は2015年1月末まで)

※詳しい内容・申込については下記にお尋ねください。問い合わせいただければ、チラシ・申込書を準備します。また、八女市役所社会環境課および各支所市民生活福祉課窓口にも置いています。

●問い合わせ=福岡県地球温暖化防止活動推進センター  
〒813-0004 福岡市東区松香台1-10-1

(一財)九州環境管理協会内

☎092・674・2360 ☎092・674・2361

## 子育て応援セミナー

9/20(土) 10:30 ～12:00	●場所=黒木開発センター ●開講式 ●テーマ=『夢と人』～親としての子どもとの接し方～ ●講師=教育アドバイザー・下地敏雄さん(黒木公民館講座と共催)
10/29(水) 10:00 ～12:00	●場所=やめっこ未来館 ●テーマ=『子どものやる気をひきだす～』 ●講師=株式会社 MIKI・ファニット代表取締役 太刀山美樹さん
11/26(水) 19:00 ～21:00	●場所=おりなす八女 はちひめホール ●テーマ=『スマホ時代の子どもたち 現状と対策』～知って守って伝えよう～ ●講師=NPO 法人子どもとメディア事務局長・黒田可奈子さん ●閉講式



# 子育て応援セミナー

子育て中の人、子育て支援に興味がある人、地域で子育てを応援している人、これから応援をしたい人、どなたでも参加できます。皆様の参加をお待ちしています。

★申し込み=1週間前までに下記へ申し込みください。受講料無料。託児あり。(希望者は1週間前までにご連絡ください) ※1回のみ参加でもOK。

★申込・問い合わせ=

- ▽子育て支援課子ども未来係 (☎ 24・8814)
- ▽男女共同参画・生涯学習課生涯学習係 (☎ 23・1318)
- ▽やめっこファミリー・サポート・センター (☎ 23・1546)
- ▽子育て支援施設 きらきら (☎ 24・9090)
- ▽子育て支援施設 ピコロ (☎ 42・3301)
- ▽子育て支援施設 トウインクル (☎ 090・3320・2196)



## 小児の水痘(水ぼうそう)および高齢者用肺炎球菌予防接種が定期接種になります

小児の水痘(水ぼうそう)および高齢者用肺炎球菌予防接種が、平成26年10月1日から定期接種になります。対象になる人や接種回数などの詳しい内容については、9月15日号の広報やめ「10月の健康だより」でお知らせします。予防接種は感染症を予防する大切なものです。該当する人は体調の良いときに接種しましょう。

●健康推進課 (☎23・1352)



## 父子福祉資金が創設されます

父子家庭を対象とした福祉資金の貸付制度が10月1日から始まります。

- 対象者=▽配偶者がなく現に児童(20歳未満)を扶養している男子▽配偶者がいない男子に扶養されている児童(修学資金に限る)
- 資金の種類=技能修得、修学、修業、生活等
- 申請・相談窓口=子育て支援課 (☎23・1351) / 南筑後保健福祉環境事務所児童家庭係 (☎22・6965)



- 内容=夜間人工透析を受けている腎臓疾患患者に対して、平成26年4月～平成26年9月の通院に伴う交通費の一部(月額2千円)を助成します。
- 対象=次のいずれにも該当すること
  - ①夜間(17時以降)に人工透析を1か月間に5回以上受けていること
  - ②身体障害者福祉法に基づく手帳の交付を受けている人
  - ③通院距離(自宅から医療機関までの距離)または通院費用が次の⑦から⑨までのいずれかに該当すること。ただし、もっぱら自家用車を使用している人で⑦に該当しない人であっても、公共交通機関またはタクシーを使って通院費用が2千円以上負担した月がある場合当該月については、④または⑨に該当するものとします。
  - ⑦自家用車使用の場合=通院距離が片道10キロ以上
  - ⑧公共交通機関使用の場合=1か月2千円以上の運賃の負担をしたこと。
  - ⑨タクシー使用の場合=領収書に基づき1か月2千円以上の負担をしたと認められるとき
- ④その他=平成26年9月末までに申請のこと。所得制限があります。
- 問い合わせ=福祉課しようがい者福祉係 (☎23・1355)

夜間人工透析を受けている人に対する助成

# 9月21日は世界アルツハイマーデーです。

**ア** ルツハイマー型認知症とは、老廃物がたまり脳の神経細胞がゆっくりと死んでいく認知症の一種で、認知症全体の5割程度を占めているといわれています。

「認知症」とは、アルツハイマー型認知症を含めていろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障がでている状態（およそ6か月以上継続）をいいます。認知症は、誰にでも起こりうる可能性があり、85歳以上では、4人に1人がその症状があるともいわれています。

認知症を患っている人は自分がつい先ほど体験したことを忘れてしまうという症状から、体験した過去から現在という連続性がなくなるため、絶えず心が休まらず不安状態におかれていますこととなります。このような心理を理解する周囲の関わりが、安心感を与えるコミュニケーションにつながります。



認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくりましょう。

## 〈認知症によるもの忘れの特徴〉

▽記憶の低下（最近の出来事を忘れてしまったり、大切なことを忘れてしまう。ヒントを出されても思い出せない）▽認知の障害（時間や場所の見当がつかない。簡単な計算ができない。物事の手順が分からなくなる）▽生活への支障（今まで続けてきた日常生活が困難になる）

## ★認知症に関する相談窓口

- ▽八女市地域包括支援センター  
(☎23・1203)
- ▽八女市東部地域包括支援センター  
(☎42・1119)
- ▽介護長寿課高齢者支援係  
(☎23・1308)



## 八女市認知症高齢者等SOSネットワークシステム「あんしん登録」を活用しませんか。

「八女市認知症高齢者等SOSネットワークシステム」とは

**S** OSネットワークシステムは、徘徊する認知症高齢者等を本ネットワークを通じて早期発見することにより生命・身体の安全を確保し、必要な援助を行うことにより認知症高齢者等およびその家族等の福祉に寄与するとともに、これらの問題に関する市民の理解を図るための啓発活動を行うことを目的としています。

## 事前登録制度「あんしん登録」とは

徘徊のおそれのある高齢者等の名前、特徴や写真等の情報を、家族や本人の同意を得て、市へ事前に登録しておくことで、徘徊等により所在不明になった場合に協力事業所への情報発信が速やかに開始されます。また、家族等が希望される場合は、介護に関する相談支援等も行います。

介護保険要介護（支援）認定

を受けている人については、担当のケアマネージャー（居宅介護支援事業所）に相談もできます。

## 広域連携について

行方不明になった人が、市外で発見・保護される場合があります。このことに対応するため福岡県南部の各市町が広域に情報を共有し、各市町の協力機関に協力を要請することができるよう協定を締結しています。

- 協定市町 八女市・大牟田市・久留米市・柳川市・筑後市・大川市・小郡市・うきは市・みやま市・大刀洗町・大木町・広川町

●問い合わせ

- ▽介護長寿課高齢者支援係  
(☎23・1308)
- ▽総合支所・支所の市民生活福祉課



# お知らせ



## 八女福島仏壇展

- 仏壇・仏具、新商品が集合！
- 日時＝9月6日(土)～9月28日(日)、10時～17時
- 場所・問い合わせ＝八女伝統工芸館(☎22・3131)

## 下水道展

- 入場無料。クイズやゲーム、景品等を用意しています。家族で来場ください。
- 日時＝9月7日(日)10時～15時(雨天決行)
- 場所＝矢部川浄化センター「水きらら」(筑後市大字島田754)

- 問い合わせ＝▼事務局 筑後市上下水道課(☎0942・65・7037) ▼八女市上下水道局(☎23・1148)

## 空き家情報を募集しています♪

空き家を売りたい・貸したい人は、下記までお問い合わせください。●募集対象エリア＝黒木町・上陽町・立花町・矢部村・星野村 ●問い合わせ＝市長公室企画政策係(☎24・8013) ★受付時間＝平日9時～16時30分 ※お越しの際は必ず事前にお電話ください。

## 第12回地域活動講演会

- 「日本の経済とTPPについて」と題し、西本憲浩さん(みい農業協同組合)を講師に開催。入場無料。定員30人
- 日時＝9月9日(火)19時開会
- 場所・問い合わせ＝ホームヘルプ・ケアプラン金太郎(清水町商店街) ☎24・9657

## 八女軽トラ市

- 日時＝9月14日(日)9時～12時 ※悪天候の場合中止
- 場所＝八女観光物産館ときめき駐車場
- 問い合わせ＝同実行委員会事務局(☎22・3131)

## 多世代交流「作って遊ぼう！」

- 身近な材料で作ります。みんなで一緒に楽しく挑戦してみませんか。参加費無料。要申込。
- ①牛乳パックボール ②紙ビーズ ストラップ ※各先着20人 ③パルーンアート
- 日時＝9月20日(土)10時～12時
- 場所・問い合わせ＝多世代交流館共生の森(☎22・2257)

## 第33回人形原句碑記念会

- 岩戸山古墳の「向井去来・野田成亮顕彰碑」が、昭和55年9月15日に建立されたのを

記念し、句会を開催します。どなたでも参加できます。

- 日時＝9月21日(日)、受付11時～12時 ※13時投句締め切り
- 会場＝岩戸山歴史資料館研修室(3階)
- 属目＝岩戸山古墳とその周辺 ※一人5句
- 問い合わせ＝教育委員会文化課(☎23・1982)

## 土橋事変(其の弐)～秋の夜長の屋市～

- 八女市にある昭和の名残りが残る商店街「土橋市場」で、「食」「モノ」「音」を五感で味わうイベントを開催します。
- 日時＝9月21日(日)11時～16時 ※雨天決行
- 内容＝土橋八満宮の境内でのパントマイムや太鼓演奏。ご当地非公式ゆるキャラ「お茶るさん」出演。商店街通路を利用した出店(八女近辺の雑貨屋、パン屋、料理店が出店)。
- 問い合わせ＝土橋市場プロジェクト梅野さん(☎24・9993)

## 西勝寺寄席

- お寺でライブ。放生会・町屋まつり協賛
- 日時＝9月23日(祝)16時30分～

## 献血にご協力ください

八女市献血推進協議会  
(☎23・5816)

日にち	時間	場所
9/17(水)	10:00～12:00	西公民館
	14:00～16:00	東公民館

## 歌ゼミレクササイズ秋!

- 出演＝桂小春団治ほか
- 会費＝2000円
- 場所・問い合わせ＝西勝寺(西紺屋町) ☎24・3411
- 懐かしい歌・童謡等を歌い、歌に合わせてレクササイズ(健康体操)をします。ゲストにコカリナ演奏「もりのなかまたち」が出演。ティータイムにスイーツと飲み物をいただきます。
- 日時＝9月26日(金)13時開場、13時30分開会
- 会場＝八女文化会館ホール
- 参加費＝500円(チケット購入) ※おりなす八女でも購入できます。9月18日(木)申込締切
- 問い合わせ＝▼鶴木さん(☎090・8764・2021) ▼馬場さん(☎090・7536・1864)

## ふくおか介護フエスタ2014

福岡県では、介護従事者の

## 〈お詫びと訂正〉

議会だよりやめ(平成26年8月1日発行)8ページの森茂生議員の一般質問の記事の中で、キウイフルーツかいよう病の被害面積が「225ヘクタール」となっていますが、正しくは「225アール」でした。お詫びし訂正します。(議会事務局)



## 教室・講座

### 地域産業再生の仕掛人育成講座

- 企業の強みを伸ばす戦略の立て方から販路開拓まで、地域産業に光を当てる商売の手法を探ります。商品企画やプロモーション戦略、新たな市場を掴むために必要な準備までを学ぶ講座です。受講料無料。
- 日時＝9月4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)・10月2日(木)・
- 申込期間＝10月15日(水)まで
- 申込・問い合わせ＝(公社)福岡県介護福祉士会(☎092・474・7015)





八女市制施行60周年・合併5周年記念大会  
**奥八女黒木ハーフマラソン**

- 期日= 11月9日(日)
- 会場= 黒木総合支所周辺
- 参加料= 3000円 (参加賞・福引き・昼食・完走証あり)
- コース= 県道黒木～笠原線  
スタート、ゴールは黒木総合支所
- 参加資格= 健康に自信のある男女。未成年者は保護者承諾のうえ申し込みください。
- 種目= 【ハーフコース】 男性・女性  
【10kmコース】 男性・女性  
【5kmコース】 男性・女性
- 申し込み= ①開催要項に添付している払込取扱兼参加申込書を切り取り、最寄りの郵便局で参加料を添えて申し込みください。  
②参加料と申込書を直接黒木総合支所へ持参ください。※申込書は本庁総合窓口、八女市総合体育館、黒木総合支所総務課および各支所総務課に設置しています。
- 申込締切= 10月3日(金)
- 申込・問い合わせ= 黒木総合支所総務課まちづくり推進係 (☎42・1112)

- 9日(木)・16日(木)・24日(金)・30日(木)の13時～15時
- 会場= 八女商工会議所第3小ホール
- 申込・問い合わせ= 筑後地域雇用創造協議会 (☎0942・32・1133 / ☎0942・32・1170 / http://kyushu-chikugonet)

**ビーチボールバレー教室**

室内用運動靴を持参ください。

- 日時= 9月6日(土)20時
- 会場= 総合体育館
- 問い合わせ= SOUTHクラブ (☎24・1340)

**かんぞう教室**

- 日時= 9月25日(木)14時
- 場所= 公立八女総合病院大

**会議室**

- 内容= 肝臓の検査と治療について、治るようになんかで頑張ってください。
- 問い合わせ= 同病院 (☎23・4131)

**八女市中央公民館講座**

① 郷土の歴史講座

今回は人物に焦点をあてて学習します。

- 期日= 10月29日～1月28日
- 第1・第3水曜※初回のみ第5水曜日(全7回) 13時30分～15時30分
- 定員= 24人
- 受講料= 無料(必要な経費は自己負担)

② パソコン講座

〈ワード基礎コース〉

- 基礎操作を学び、年賀状や日常生活で役立つ文章を作ります。文字入力できる人対象。
- 期日= 10月7日～12月2日
- 毎週水曜(全8回) 10時～12時
- 定員= 16人
- 受講料= 1000円、テキスト代1296円

③ エクセル基礎コース

基本機能を中心に計算や実用的な表づくりを学びます。文字入力できる人対象。

- 期日= 10月7日～12月2日
- 毎週水曜(全8回) 13時30分～15時30分
- 定員= 16人
- 受講料= 1000円、テキスト代1296円
- ① 共通
- 場所= おりなす八女研修棟

● 対象= 市内居住か勤務の人

- 申込期間= 9月1日(月)～9月17日(水)※月～土9時～17時
- 申込方法= 電話またはファクス(講座名・住所・氏名・電話番号記入)。多数の場合抽選。
- 申込・問い合わせ= 中央公民館 (☎24・8121 / ☎24・8122)

**就業支援・Newトータルビューティ講座**

あいさつの仕方・心をつかむ話し方・笑顔トレーニング・歩き方・好感度メイク法・癒しのアロマ・ペン習字・履歴書の書き方、個別相談と盛りだくさんです。受講料無料。託児あり(無料)。

- 期日= 10月1日(水)から毎週水曜日10時～12時(全8回)。
- 申込締切= 9月26日(金)
- 申込・問い合わせ= 八女市働く婦人の家・立花公民館 (☎37・1522)

**点字教室**

点訳グループ「わかば会」では、視覚にしようがいのある人に広報等の点訳を行い、生活を支援する活動をしています。点訳を習得し、視覚しようがいのある人とコミュニケーションをしませんか。参加費無

料。

- 期日= 10月15日～11月20日(毎週水曜)19時～21時、全6回
- 場所= 八女市社会福祉会館2階中会議室
- 申込・問い合わせ= 社会福祉協議会 (☎23・0294)

**げんき脳講座**

健康体操や音楽療法なども取り入れた認知症予防プログラム。事前申し込み不要。参加無料。動きやすい服装で、飲み物・はさみ・のりを持参ください。保健師による「物忘れ」等に関する相談にも応じますのでお気軽にお越しください。

- 八女会場 後期① ※全5回
- 日時= 10月7日(火)13時30分～15時30分
- 会場= 社会福祉会館3階
- 内容= 「自宅で実践できる認知症予防のコツ」/福祉レク。ワーカー角田良子さん
- 2回目は11月4日(火)の午後からを予定しています。

立花会場① ※全3回

- 日時= 10月1日(水)13時30分～15時30分
- 会場= 立花体育館
- 内容= からだを動かそう/健康運動指導士町田由紀子さん
- 問い合わせ= 介護長寿課高齢者支援係 (☎23・1308)



## ペタンク大会

子どもから大人まで楽しめます。ぜひご参加ください。

●日時 9月27日(土)10時～

●会場 総合体育館前広場(小運動場)

●参加費 会員無料、一般200円

●申込期間 9月20日(土)まで

●申し込み 問い合わせ 〓SO

UTHクラブ事務局(総合体育館内) 〓24・1340

## 薬物乱用防止啓発ポスター

●応募資格 県内に住んでいるか通学・通勤している人

●課題 薬物の危険性や被害を訴えるもの／薬物乱用の未然防止を訴えるもの／社会環境から薬物乱用の撲滅を訴えるもの

●応募方法 1人1点とし未発表のものに限る／用紙の規格は四つ切またはB3判(38センチ×54センチ)／紙質は画用紙またはケント紙とし、色彩は自由(コンピュータグラフィックスで作成し、プリントした作品を含む)／裏面に住所、氏名、年齢、電話番号明記。学生は、学校名、学年、組も明記する。

●募集期間 9月8日(月)まで

●応募・問い合わせ 福岡県南筑後保健福祉環境事務所総務企画課 企画指導係 (〓0944・72・2111)

## 第1回福岡県木造・木質化建築賞

●募集期間 9月30日(火)まで(当日消印有効)

●募集部門 ①【木造の部】建築物の主要構造部である柱、梁、けた等のすべてまたは一部に木材を利用したもの。②【木質化の部】建築物の天井、床壁、窓枠等の室内に面する部分および外壁等の屋外に面する部分に木材を利用したもの。

●選考の対象 ①平成16年7月1日～平成26年6月30日までに竣工(増改築、修繕等を含む)したもの。②建築の趣旨に沿って良好に維持管理されているもの。

●選考の視点 ①国産材を積極的に使用しているか。②建築物の木造、木質化に波及効果があるか。③国産材の特徴や良さが活かされているか。④国産材の新しい用途の普及に寄与するか。⑤国産材の利用を通じて、豊かな暮らしや社会の実現につながるものか。⑥森林の保全と木材産業の振興に寄与しているか。⑦木材の建築技術の継承と発展に寄与しているか。⑧その他

●表彰 大賞、優秀賞について、平成27年5月下旬頃に所有者、設計者、施工者の代表者など対して表彰。その他詳細事項、応募方法等は電話か福岡県ホームページで確認ください。

●問い合わせ 応募 〓県林業振興課木材流通係 (〓092・643・3536) ※福岡県庁ホームページ「福岡県木造・木質化建築賞」で検索



## 相談

### 全国三斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

生活上の心配ごと、家庭内や近隣でのトラブル、嫌がらせや虐待など、悩みや困りごとがある人は一人で悩まずにまずはお電話ください。人権擁護委員と法務局職員が無料で相談に応じます。秘密は固く守られます。

●相談日時 9月8日(月)～9月14日(日)【平日】8時30分～19時【土日】10時～17時

●全国共通人権相談ダイヤル (〓0570・003・110)

※福岡法務局では土・日・祝を除く月～金曜日の8時30分～17時15分まで(それ以外は留守番電話対応)、さまざまな人権相談を受け付けています。

看護師は命を守る仕事です!

## 平成27年度 看護学生募集

区分	准看護科		看護科
	社会人特別選抜	一般入学	一般入学
募集人員	40人		40人
出願期間	10/14(火)～10/31(金)	【前期】11/17(月)～12/8(月) 【後期】1/19(月)～2/9(月)	【前期】10/20(月)～11/10(月) 【後期】12/15(月)～1/9(金)
入試日	11月9日(日)	【前期】12月14日(日) 【後期】2月15日(日)	【前期】11月16日(日) 【後期】1月18日(日)
入試科目	小論文・面接	国語・数学・小論文・面接	一般教養(国語) 専門科目(看護全般) 面接
問い合わせ	八女筑後看護専門学校 〒834-0063		八女市本村 656-1
	准看護科 (〓23・6284)		看護科 (〓24・4877)

●相談電話番号 (〓0570・003・110)

●問い合わせ 福岡法務局人権擁護部 (〓092・832・4311)

### 親子のなやみ相談

子育て、非行、引きこもり、就労など子どもや若者に関する悩みや相談をお受けします。

●期間 9月12日(金)～13日(土) 9時30分～16時30分

●相談電話 0930・25・4236 (期間中の臨時電話)

●問い合わせ 県青少年課 (〓092・722・4131)

●相談電話番号 (〓092・643・3388)

### 高齢者・障がい者のための成年後見相談会

福岡県司法書士会等主催。相談無料、電話予約が必要です。日時 9月13日(土)10時～13時

●場所 久留米市役所303会議室(久留米市城南町)

●予約期間 9月12日(金)まで ※土日除く10時～16時

●予約電話 0120・333・051

●問い合わせ 県司法書士会 (〓092・722・4131)

# 『團伊玖磨記念『筑後川』

## IN 八女 2015

### 合唱出演者募集

- 公演日 = 2015年5月17日(日)
  - 参加費 = 1000円(楽譜代は自己負担)
  - 募集人数 = 20人程度
  - 申込期限 = 10月15日(木)
  - 応募条件 = (1) 八女市民の人
- (2) 市内合唱団での練習に定期的に参加できる人
- (3) 4月19日(日)、5月16日(土)のリハーサル両日に参加できる人
- (4) 團伊玖磨『筑後川』を歌ったことがあり、公演当日にすべて暗譜で歌える人
- 申込・問い合わせ = 團伊玖磨記念『筑後川』IN 八女 2015 実行委員会事務局  
おりなす八女 (☎ 22・5332)



### 不動産に関する何でも相談会

- 不動産や空き家の利活用等、お気軽にご相談ください。
- 日時 = 9月24日(水)14時～16時
- 場所 = おりなす八女研修棟 第1研修室
- 問い合わせ = 相談会担当大石さん (☎ 23・4775)

### 筑後若者サポートステーション出張相談会

- 中長期にわたって仕事をしていない人や、今後の進路で迷っている人、ひきこもりやニートの経験者、仕事に一歩踏み出せない人などを対象にした相談会を実施します。相談無料、要予約
- 日時 = 9月28日(日)13時30分～16時30分
- 場所 = おりなす八女2階第

### 5研修室

- 対象 = 15～39歳の人、またそのご家族や関係者
- 予約・問い合わせ = 筑後若者サポートステーション (☎ 0942・30・0087)
- 無料調停相談

- 遺産相続・金銭問題等に調停委員が相談に応じます。予約不要。
- 八女文化会館 = 9月28日(日)10時～15時
- 筑後市サンコア = 10月8日(水)10時～15時
- 問い合わせ = 総務課 (☎ 23・1111)

### 養育費の電話相談

- 母子家庭のお母さん・父子家庭のお父さんまたは離婚協

議中の人を対象に養育費の電話相談業務を実施しています。相談を希望する人は、左記までご連絡ください。

- 受付時間 = 平日9時～16時
- 相談 = 福岡県母子家庭等就業・自立支援センター(春日) (☎ 092・584・3931)

### 就業支援

### 母子家庭等就業支援講習会

- ひとり親家庭の母、父、またはかつて母子家庭だった寡婦で、資格を活かし就職あるいは転職を希望している人対象。受講料無料、託児事前予約制。
- 【歯科助手】
- 期間 = 10月2日(木)～11月7日(金)平日午前(45時間)
- 定員 = 20人
- 申込 = 9月16日(火)まで

### 【パソコン初級】

- 期間 = 10月28日(火)～11月13日(木)平日午前10日間
- 定員 = 20人
- 申込 = 10月9日(木)まで
- 開催場所・問い合わせ = 福岡県母子家庭等就業・自立支援センター (☎ 092・584・3931)

### 久留米高等技術専門学校

受講料無料、テキスト代等

自己負担。詳細は問い合わせください。

- 募集科(試験日/定員) = ①介護職員初任者研修科3期(10月8日(水)/20人) ②パソコン経理科1期(10月9日(木)/25人) ③パソコン中級科2期(10月10日(金)/25人)
- 募集期間 = 9月19日(金)まで
- 訓練期間 = 11月7日(金)～2月4日(水)(3か月)
- 申込 = ハローワーク八女 (☎ 23・6188)
- 問い合わせ = 同校 (☎ 0942・32・8795)

### 大牟田高等技術専門学校

- 受講料無料、教科書代等自己負担。詳細は問い合わせください。
- 訓練コース(試験日/定員/受講期間) = ①介護実務者研修科(10月8日(水)/20人/11月5日～5月1日) ②パソコン初級・中級連続養成科(10月9日(木)/30人/11月5日～3月31日)
- 募集期間 = 9月1日(月)～30日(火)
- 申込 = ハローワーク八女 (☎ 23・6188)
- 問い合わせ = 同校 (☎ 0944・54・0320)

### 保育士の体験実習

結婚や出産、定年等により保育現場を離れている保育士の皆さんの保育所等への再就職を支援するため、保育所での体験実習を行います。参加費無料、申し込みが必要です。

- 場所(日程) = ▽久留米市内の保育所(10月14日(火)) ▽みやま市内の保育所(10月17日(金)) ▽八女市内の保育所(12月16日(火)) ▽小郡市内の保育所(12月18日(木)) ▽筑後市内の保育所(1月20日(火)) ▽久留米市内の保育所(1月23日(金))
- 時間 = 10時～15時
- 定員 = 1回あたり5人
- ※右の日程以外でも随時実習を受け付けていますので、詳細は問い合わせください。
- 福岡県保育協会では、希望の勤務条件に合う保育所への就職あっせんも行っています(福岡県保育士就職支援センター)ので、ぜひご利用ください。
- 申込・問い合わせ = (公社)福岡県保育協会(春日市原町3丁目1番7号) (☎ 092・582・7955) (<http://www.fphk.jp/>)



## 筑後市

【市制60周年記念 第45回ちっご祭り】

●日時= 9/26(金) 19:00 ~ 21:00 (前夜祭)、27(土) 9:00 ~ 20:00 ●場所= 市民の森公園 (筑後市若菜) ●問= 同実行委員会 (☎0942・65・7024)

## 柳川市

【柳川菊の節句 第4回柳川骨董市】

●日時= 9/27(土) ~ 28(日) 9:00 ~ 16:00  
●場所= 柳川市三橋町高畑 三柱神社内参道 ●問= 松月文人館 (☎0944・72・4141)

## 大木町

【おおき堀んぴっく 2014】 ●日時= 9/21(日) 9:00 ~ 16:00 ●場所= 道の駅おおき ●問= 同実行委員会

(☎0944・32・1336) ※参加者も募集

## 広川町

【広川かすり祭】 ●日時= 9/20(土)・21(日) 9:00 ~ 17:00 ●場所= 広川町産業展示会館 ●問= 広川町観光協会 (☎32・5555)

●受信障害の内容は地上デジタル放送のテレビ画像の乱れなど  
●受信障害の問い合わせ時間 9時 ~ 21時  
●問い合わせはモバキャス受信障害対策センター(☎0120・355・411)

●問い合わせは県調査統計課(☎092・643・3186)

「八女大地」の販売について  
八女中部衛生センターは、八女市(旧八女市・旧立花町)と広川町で構成する一部事務

福岡県に関する情報満載の福岡県民手帳(11月頃発売予定)の予約を受け付けています。

●価格(消費税込み) ●ポケット判 400円、標準判 500円、ハンドブック判 900円  
●手帳のカバー色 ●「ポケット判」パステルピンク、黒  
●「標準判」茶、黒  
●「ハンドブック判」黒  
●予約受付は9月29日(月)まで  
●申込・問い合わせは総務課(☎

地上デジタル放送の受信障害について  
9月中旬から「モバキャス」(携帯端末向けマルチメディア放送)のサービスが開始されるにあたり、試験電波が流され、テレビの映りが悪くなる可能性があります。その際は、モバキャス受信障害対策センターまで連絡をお願いします。

総務省と福岡県では、毎月、労働力調査を実施しています。この調査は、失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査であり、政府や都道府県の雇用・失業対策のために不可欠な資料として活用されています。調査対象に選定された皆様のお宅に調査員がうかがった際には、調査票への記入をお願いします。提出された調査票は厳重に保管され、統計資料を作成することのみに使われます。

●10月分利用者の会 9月27日(土) 時間・学校名 13時30分 (福島小、長峰小、福島中) 14時15分 (八幡小、岡山小、西中) 15時 (上妻小、三河小、南中) 15時45分 (忠見小、川崎小、見崎中、上陽北酒学園)  
●会場・問い合わせは総合体育館(☎24・1230)

2015年版福岡県民手帳の予約について  
福岡県に関する情報満載の福岡県民手帳(11月頃発売予定)の予約を受け付けています。

●価格(消費税込み) ●ポケット判 400円、標準判 500円、ハンドブック判 900円  
●手帳のカバー色 ●「ポケット判」パステルピンク、黒  
●「標準判」茶、黒  
●「ハンドブック判」黒  
●予約受付は9月29日(月)まで  
●申込・問い合わせは総務課(☎

地上デジタル放送の受信障害について  
9月中旬から「モバキャス」(携帯端末向けマルチメディア放送)のサービスが開始されるにあたり、試験電波が流され、テレビの映りが悪くなる可能性があります。その際は、モバキャス受信障害対策センターまで連絡をお願いします。

総務省と福岡県では、毎月、労働力調査を実施しています。この調査は、失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査であり、政府や都道府県の雇用・失業対策のために不可欠な資料として活用されています。調査対象に選定された皆様のお宅に調査員がうかがった際には、調査票への記入をお願いします。提出された調査票は厳重に保管され、統計資料を作成することのみに使われます。

## 小・中学校の体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず参加してください。(事前登録必要)



組合です。本センターのし尿処理の副産物である乾燥汚泥を肥料として販売しています。この肥料は、国の肥料取締法に基づき「八女大地」の名称でし尿汚泥肥料として肥料登録済みです。農業はもとより家庭菜園等に活用ください。10kg入り一袋を40円で販売しています。一袋から販売します。ただし、配達はしていませんので直接八女中部衛生センターまでお問い合わせください。

●価格(消費税込み) ●ポケット判 400円、標準判 500円、ハンドブック判 900円  
●手帳のカバー色 ●「ポケット判」パステルピンク、黒  
●「標準判」茶、黒  
●「ハンドブック判」黒  
●予約受付は9月29日(月)まで  
●申込・問い合わせは総務課(☎

地上デジタル放送の受信障害について  
9月中旬から「モバキャス」(携帯端末向けマルチメディア放送)のサービスが開始されるにあたり、試験電波が流され、テレビの映りが悪くなる可能性があります。その際は、モバキャス受信障害対策センターまで連絡をお願いします。

総務省と福岡県では、毎月、労働力調査を実施しています。この調査は、失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査であり、政府や都道府県の雇用・失業対策のために不可欠な資料として活用されています。調査対象に選定された皆様のお宅に調査員がうかがった際には、調査票への記入をお願いします。提出された調査票は厳重に保管され、統計資料を作成することのみに使われます。

## 9月~11月 農地パトロール月間

農業委員会では9~11月を農地パトロール月間として、農地利用状況調査を実施します。この調査は、平成21年12月に施行された改正農地法の規定に基づくもので、農業委員会は、毎年1回、その区域内にある農地の利用の状況についての調査を行います。○荒廃農地解消に向けて取り組みます。

農地パトロールと同時に荒廃農地解消に向け荒廃農地の調査や保全管理のお願い等を行い、解消に向けての取り組みを実施します。皆様のご理解とご協力をお願いします。○農地の適正な管理をお願いします。

平成21年12月に改正農地法が施行され「農地について所有権または賃借権その他の使用および収益を目的とする権利を有する者は、当該農地の農業上の適正かつ効率的な利用を確保するようしなければならない」と農地の権利を有する者の責務規定が設けられました。

遊休農地は、火災や病害虫の発生原因となり、隣接の住民や農地へ悪影響をおよぼしますので、除草、病害虫駆除等、農地の適正な管理をお願いします。なお、農地の貸付や譲渡を希望される場合は、地元農業委員または農業委員会事務局まで相談ください。

●問い合わせ=農業委員会(☎23・2407)

# 相談はお気軽にどうぞ

## 無料法律相談 予約

- 9月18日(木)※ 9/5予約開始、10月2日(木)※ 9/25予約開始／相談 13:00～16:00／予約・法務局八女支局 ☎23・2603
- 9月12日(金) 13:30～16:00／社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 9月19日(金) 13:30～16:00／ふじの里(黒木) ※予約 ☎42・2131
- 9月26日(金) 13:30～16:00／地域福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3003
- 9月19日(金) 10:00～12:00／八女商工会議所※予約 ☎22・5161

## 男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 9月11日(木)13:30～16:30※予約 男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

## 女性相談

- 9月22日(月)9:30～11:30／働く婦人の家(立花)

## 障害者等相談支援センターリーベル出張相談

- 9月16日(火)10:00～11:00/黒木総合支所 問い合わせ＝リーベル ☎22・2610

## なんでも人権相談(法務局 ☎23・2603)

- 9月5日(金)13:00～16:00／社会福祉会館

## 行政相談(総務課 ☎23・1111)

- 9月4日(木)13:30～16:00/社会福祉会館
- 9月3日(水)・17日(火)9:30～12:00／ふじの里(黒木)
- 9月9日(火)13:30～16:00／地域福祉センター(上陽)
- 9月8日(月)13:30～16:00／立花市民センター2階

## 司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 9月12日(金)13:00～16:00/ふじの里(黒木)
- 9月19日(金)13:00～16:00/社会福祉会館

## 心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 9月3日(水)、17日(火)13:00～16:00／社会福祉会館
- 9月3日(水)、17日(火)9:30～12:00／ふじの里(黒木)

- 9月10日(水)、24日(水)13:00～16:00／地域福祉センター(上陽)

- 9月10日(水)、24日(水)9:30～12:00／かがやき(立花)

## 日本政策金融公庫相談会

- 9月5日(金)13:00～15:00/商工会議所

## 税務相談会

- 9月8日(月)10:00～15:00/商工会議所

## 経営支援相談会 予約

- 9月16日(火)13:30～16:30／商工会議所 ※予約 ☎22・5161

## 補聴器の修理と相談(福祉課 ☎23・1335)

- 9月16日(火)13:00～14:30

- ／八女市役所102会議室

- 9月11日(木)9:00～10:00

- ／地域福祉センター(上陽)

- 9月12日(金)・16日(火)10:00～12:00

- ／ふじの里(黒木)

- 9月16日(火)10:00～12:00

- ／かがやき(立花)

- 9月25日(木)10:00～12:00

- ／星野支所

## 家庭児童相談室 予約

- 平日9:30～16:00／市役所内 ※予約(☎23・1448)

## こころの健康相談 予約

- 毎週月曜日14:30～16:00／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

## エイズ検査 予約 とエイズ電話相談

- 毎週月曜14:00～15:00／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

## 弁護士多重債務相談 予約

- 毎週火曜13:30～16:00／社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

## 消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月～金曜8:30～16:30／八女市役所消費生活相談窓口 ☎23・1183
- 毎週水曜9:00～16:00／黒木総合支

所第3相談室 ☎42・1111

## 消費生活無料法律相談 予約

- 9月16日(火)13:00～16:00/八女市役所消費生活相談窓口 ※予約 ☎23・1183

## 電話相談

## 教育相談

- 平日9:00～17:00/八女市教育委員会 ☎0120・784・110

## 教育相談 予約

- 無休・24時間受付/南筑後教育事務所 ※予約 ☎0942・52・4949

## 交通事故相談

- 平日9:15～17:00/日本損害保険協会そんぽADRセンターナビダイヤル(☎0570・022808)

## 犯罪被害者相談電話

- 平日9:00～17:45/県警察本部(☎092・632・7830)

## 難病ホットライン

- 平日8:30～17:15/南筑後保健福祉環境事務所(☎0944・72・2610)

## 多重債務相談

- 平日9:00～12:00、13:00～17:00/福岡財務支局 ☎092・411・7291

## クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日18:00～20:00/福岡県青年司法書士協議会(☎092・724・9505)

## 高齢者総合相談窓口(平日8:30～17:15)

### 【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括(本所内) ☎23・1203
- 八女市東部地域包括(黒木総合支所内) ☎42・1119

### 【高齢者相談センター】

- 社会福祉協議会(☎23・0294)
- 上陽支所(☎54・3629)
- 黒木支所(☎42・2131)
- 立花支所(☎37・0036)
- 矢部支所(☎47・3123)
- 星野支所(☎52・3165)

## 9月に納めるもの

- 国民健康保険税(3期)
- 後期高齢者医療保険料(3期)
- 介護保険料(3期)
- 住宅家賃
- 保育料

## 納期限・口座振替日は9月30日(火)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることとなります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

## ▼人口と世帯(7月31日現在)

人口	67,526	(+28)
男	31,792	(+8)
女	35,734	(+20)
世帯数	24,345	(+78)

※( )内は前月比

## ▼7月の異動

出生	43人	転出	137人
転入	194人	死亡	72人

## ▼7月の火災・救急の状況

火災出火件数	3件	(24件)
救急出動件数	279件	(1,891件)
救急搬送人数	271人	(1,824人)

## ▼7月の交通事故の状況

人身事故発生件数	45件	(319件)
傷者	68人	(437人)
死者	1人	(4人)

※( )内は1月からの累計

# おたんじょうびおめでとう

 <p><b>牛嶋 梨奈ちゃん</b> H25年9月4日生(蒲原)</p>	 <p><b>西岡 沙毅ちゃん</b> H25年9月8日生(吉田)</p>	 <p><b>中島 大我ちゃん</b> H25年9月10日生(馬場)</p>	 <p><b>福留 瞬介ちゃん</b> H25年9月12日生(本町)</p>	 <p><b>丸山 未結ちゃん</b> H25年9月12日生(稲富)</p>
 <p><b>堤 莉亜ちゃん</b> H25年9月13日生(岩崎)</p>	 <p><b>田中 那奈ちゃん</b> H25年9月18日生(龍ヶ原)</p>	 <p><b>福井 紋之成ちゃん</b> H25年9月19日生(本村)</p>	 <p><b>今村 大音ちゃん</b> H25年9月20日生(亀甲)</p>	 <p><b>牛島 愛瑠ちゃん</b> H25年9月24日生(龍ヶ原)</p>
 <p><b>西江 駿ちゃん</b> H25年9月25日生(本)</p>	 <p><b>中村 優心ちゃん</b> H25年9月26日生(上陽町)</p>	 <p><b>川口 恵助ちゃん</b> H25年9月29日生(黒土)</p>	 <p><b>森 詞音ちゃん</b> H25年9月30日生(吉田)</p>	

満1歳のお子さまの写真を募集しています。名前・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。  
●申し込みは市長公室秘書広報係(☎23・1110)

## 茶のくに観光案内所のおすすめスポット

No.16

空の青さに秋の気配が感じられる9月。今回は国指定伝統的工芸品の八女福島仏壇を紹介いたします。古くから信仰心の強い土地柄の八女には、奈良時代建立の大円寺(星野)、その末寺の七福寺(上妻)などがあります。江戸時代にギリシタン禁制がしかれたことで仏壇作りが始まり、農民は自然災害に襲われる度にその苦しみや悩みと闘い、生きる喜びを得るために仏教の信仰が広がりました。矢部や星野の良質な杉や桧と勤勉な農家の労働力を得られたことが、仏壇製造の発展につながりました。仏壇の製造工程は80以上あり、それぞれが分業制。各部品を丁寧に作りあげているからこそ、100年以上使用することができ、産地の旧福島町から



八女福島仏壇 in 伝統工芸館



「八女福島仏壇」と呼ばれ、九州の仏壇製造の源流としてその技術は受け継がれています。仏壇の型式は、壁立ての下部の台輪が3段の「福島型」、台輪が1つでその部分が戸棚になっている「八女型」、台輪が2つで八女型の戸棚をはずした型に酷似している「八媛型」。各部分は組立て・解体しやすく、長年、家庭で使われた仏壇の修理が容易にできるように工夫されています。八女伝統工芸館で9月20日(土)〜23日(祝)の4日間、仏壇職人による製造工程実演や匠の技に触れる体験教室などがあります。見て触れて体験して!この機会に熟練職人の技を身近で感じてみませんか? ●問い合わせは八女福島仏壇 仏具協同組合(☎24・394)



～ あたらしい郷土づくり～  
ふるさとの恵みを生かし  
安心して心ゆたかに暮らせる  
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所市長公室秘書広報係  
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地  
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186  
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>  
■E-mail: [mail@city.yame.fukuoka.jp](mailto:mail@city.yame.fukuoka.jp)  
※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています



編集後記  
▼取材中、妻が田主丸なので何かある度によく合瀬耳納峠を行ったり来たりしていたのを思い出しました。トンネルが完成すれば時間は大幅に短縮されます。それ以上にさまざまな交流が盛んになるのではと期待しています(M・M)  
▼とある直売所で目にした輪菊「雪姫」。純白で美しい大輪の花は凛として美しく、堂々とした姿は存在感があり、目が釘付けに。知り合いの方に贈ったところ、とても喜んでいただけました。大輪の雪姫が地元でもっと身近な花になればいいなと思います(K・S)

FM YAME 80.1MHz NOW ON AIR!

FM八女制作番組 「がまだすワイド801」  
毎週月曜～金曜 12:30～15:00 生放送!  
※20:30～22:30まで毎日再放送しています。

